

# 令和8年度 当初予算の概要

～ 市民と共に

新たな一歩を踏み出す

夢はじまり予算 ～



令和8年4月

盛岡市

## 目 次

1	令和8年度当初予算編成の基本的な考え方	1
(1)	本市の置かれている状況	1
(2)	予算編成の基本的な考え方	2
2	予算の規模	3
(1)	一般会計	3
(2)	特別会計	4
(3)	企業会計	5
3	一般会計予算の概要	6
(1)	歳入の状況	6
	概要／市税／譲与税・交付金／地方交付税 ／国庫・県支出金／市債	
(2)	歳出の状況	10
	概要／人件費／扶助費／公債費／普通建設事業費 ／その他	
(3)	基金の状況	14
(4)	市債残高見込	15
4	重点的に取り組む施策（未来創造プロジェクト）	16
(1)	働きたい・住みたい・行ってみたいまち創造プロジェクト	16
(2)	夢を持ち喜びを感じられる子育て応援プロジェクト	23
5	主な事業	27
(1)	豊かな地域資源が活力を生み出すまちづくり	27
(2)	人を育み未来を選べるまちづくり	32
(3)	人がいきいきとつながり支え合うまちづくり	36
(4)	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	39
(5)	自治体経営の取組	43
(6)	アセットマネジメントの推進	44

## 1 令和8年度当初予算編成の基本的な考え方

### (1) 本市の置かれている状況

#### ○ 国及び県内の景気動向

令和7年10～12月期の実質GDPは、前期比0.1%の増（年率換算では0.2%）となり、前記のマイナス0.7%からプラスに転じました。また、令和8年1月の月例経済報告においては、「景気は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復している。」と基調判断がなされたところであり、個人消費についても「持ち直しの動きがみられる」と、全国的には、回復基調であることがうかがえます。

また、県内の景気については、令和8年1月の県内経済情勢報告において、個人消費や生産活動の持ち直しの動きを踏まえて、「一進一退の状況にある」と全体判断が示され、先行きについては、「雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、物価上昇の影響や海外経済の動向等に十分注意する必要があります」と報告されております。

#### ○ 国の地方財政計画

令和8年2月に国が示した8年度地方財政計画<sup>(※1)</sup>では、通常収支に係る全体規模が、歳出の給与関係経費や一般行政経費の補助分の伸びなどにより、5.5%の増と示されました。また、自治体が自由に使える一般財源総額については、7年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保することを基本として調整された結果、地方税が5.2%の増、地方交付税が6.5%の増となるなど、交付団体ベースでは前年度に比べ3.7兆円、5.9%の増と、7年度を上回る水準が確保された内容となっています。

#### ○ 盛岡市の財政見通し等

令和7年8月に策定した「盛岡市中期財政見通し（令和8年度から12年度）<sup>(※2)</sup>」では、歳入については、国の経済成長に伴い、一般財源は総じて増加する見込みであるものの、歳出は扶助費を中心に給与改定に伴う人件費の増加、大規模事業の本格化が見込まれたことから、令和8年度以降、毎年の収支において約9億円から37億円の不足が見込まれる試算となりました。

この収支の差を財政調整基金の取り崩しにより対応した場合、決算剰余金を積み立てたとしても、同基金の残高は令和12年度末に枯渇し、本市の財政状況はより一層厳しさを増す見込みとなっています。

※1) 「地方財政計画」とは、毎年度、国が作成する地方公共団体全体の歳入歳出の見込みで、地方公共団体の財政運営の指針となるものです。

※2) 「盛岡市中期財政見通し」は社会情勢や市内経済状況の変化への柔軟な対応と持続可能な財政運営の可能性を明らかにし、当初予算編成を機動的に進めるため、直近の当初予算を基に、項目ごとに設定した一定の条件のもと歳出改革を織り込まない歳出自然体の姿として今後5年間の財政見通しを機械的に試算したものです。

## (2) 予算編成の基本的な考え方

令和8年度の当初予算編成に当たっては、「中期財政見通し」で示した状況を踏まえ、総合計画において重点事項とされている人口対策をはじめとした各施策の着実な推進と将来にわたる安定的な財政運営を両立させていくために、「自治体経営改善方針及び実施計画」に掲げる「5年で60億円の財源確保」を図る必要があることから、予算調製の過程において、事業全般の徹底的な見直しや活用可能な財源の協議などにより財源の確保を進めるとともに、限られた財源の最大限有効な活用に努め、できる限り基金繰入に依存せずに事業経費の予算化を図ることに全庁を挙げて取り組むこととしたところです。

その予算調製の方策の一つとして、各部等における自主的かつ積極的な事業調整を推進するため、部局別に一般財源を配分する枠配分方式とし、配分された一般財源内での事業調整を可能とするとともに、総合計画に掲げる4つの基本目標について、各々が推進する視点をもって予算編成に当たりました。

### 〔基本目標〕

- 1 豊かな地域資源が活力を生み出すまちづくり
- 2 人を育み未来を選べるまちづくり
- 3 人がいきいきとつながり支え合うまちづくり
- 4 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

また、実際の予算調製においては、人口減少下においても誰もが活躍できる社会を市民と共に創造していくために、重点的・施策横断的に人口対策を推進する「未来創造プロジェクト」を中心に予算の重点配分を行うとともに、市民が安心して暮らせるよう、また市民サービスの向上につながるよう、厳しい財政状況のもとにおいても内容の充実を念頭において予算編成を行いました。

## 2 予算の規模

	令和8年度当初予算額 ①	令和7年度当初予算額 ②	増減率①/②
一般会計	126,510,000千円	124,280,000千円	1.8%
特別会計	58,955,886千円	58,684,977千円	0.5%
企業会計	34,454,701千円	33,691,435千円	2.3%
全会計合計	219,920,587千円	216,656,412千円	1.5%

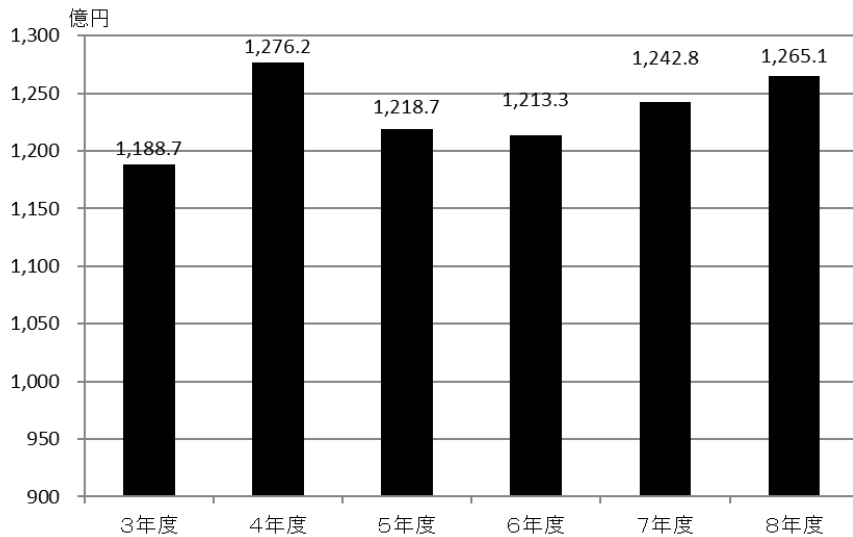
※ 企業会計の予算額については、収益的支出と資本的支出の予算額の合算額を記載しています。

### (1) 一般会計

令和8年度当初予算は、定額減税補足給付金支給事業の終了やICT活用推進事業、児童手当支給事業などの減額などがあったものの、認定こども園等運営費給付事業を含む子ども・子育て事業、障がい者の自立支援事業などの社会保障関係経費、盛岡南地区物流拠点整備事業などの普通建設事業、小中学校のコンピューター教育設備整備事業、市民利用・活動施設個別施設計画による改修事業など、必要とされる財政需要に対応したことにより、総額では前年度当初予算と比較して、22億3,000万円（1.8%）増の1,265億1,000万円となり、令和4年度当初予算に次いで、2番目の予算規模となっています。

※ 一般会計予算の概要については、6ページ以降に記載しています。

＜予算規模の推移（当初予算ベース）＞



※ 各年度の予算額は、百万円の単位で四捨五入しているため、実際の予算額と異なる場合があります。

＜予算の増減率の推移（当初予算ベース）＞

（単位：％）

年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
歳入歳出 予算増減率	盛岡市	3.5	7.4	△4.5	△0.4	2.4	1.8
	地方財政計画	△1.0	0.9	1.6	1.7	3.6	5.5

※ 地方財政計画の増減率は、通常分のものになります（震災対応分は含んでいません）。

## (2) 特別会計

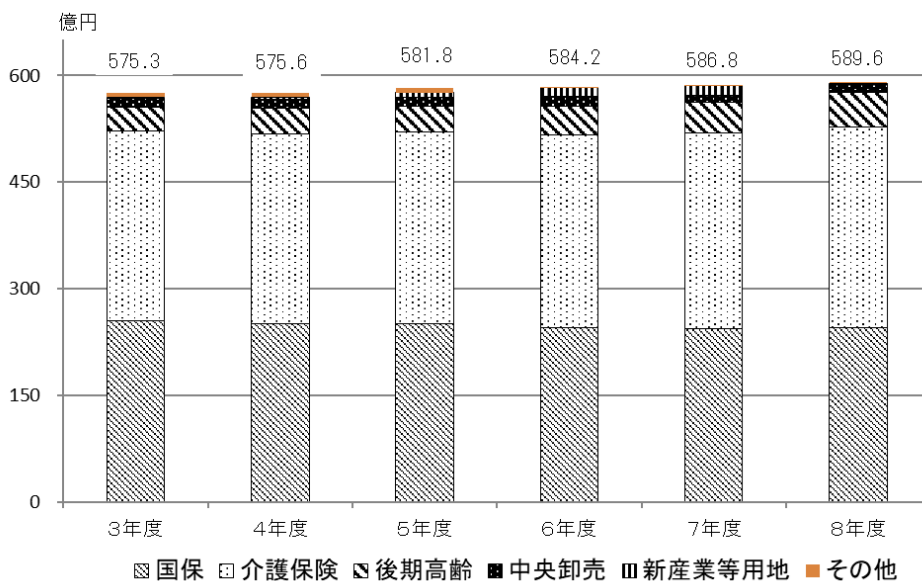
新産業等用地整備事業費特別会計においては、新産業等用地整備費が大きく減額となりましたが、介護保険費特別会計においては、居宅介護サービス費の増額が、後期高齢者医療費特別会計においては、後期高齢者医療広域連合納付金の増額が、中央卸売市場費特別会計においては、市場整備費の増額が見込まれるなど、特別会計9会計の合計では、前年度当初予算と比較して、2億7,090万9千円（0.5%）増の589億5,588万6千円となりました。

〈特別会計予算総額の比較（当初予算ベース）〉

（単位：千円）

	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	比較増減	増減率
母子父子寡婦福祉資金貸付 事業費	52,155	89,929	△37,774	△42.0%
国民健康保険費	24,518,568	24,392,728	125,840	0.5%
介護保険費	28,230,890	27,493,098	737,792	2.7%
後期高齢者医療費	4,868,520	4,299,633	568,887	13.2%
中央卸売市場費	1,147,078	956,903	190,175	19.9%
新産業等用地整備事業費	121,543	1,436,320	△1,314,777	△91.5%
土地取得事業費	13,724	12,965	759	5.9%
東中野財産区	2,722	2,722	0	0.0%
東中野、東安庭、門財産区	686	679	7	1.0%
合 計	58,955,886	58,684,977	270,909	0.5%

〈特別会計予算総額の推移（当初予算ベース）〉



※ 各年度の予算額は、百万円の単位で四捨五入しているため、実際の予算額と異なる場合があります。

### (3) 企業会計

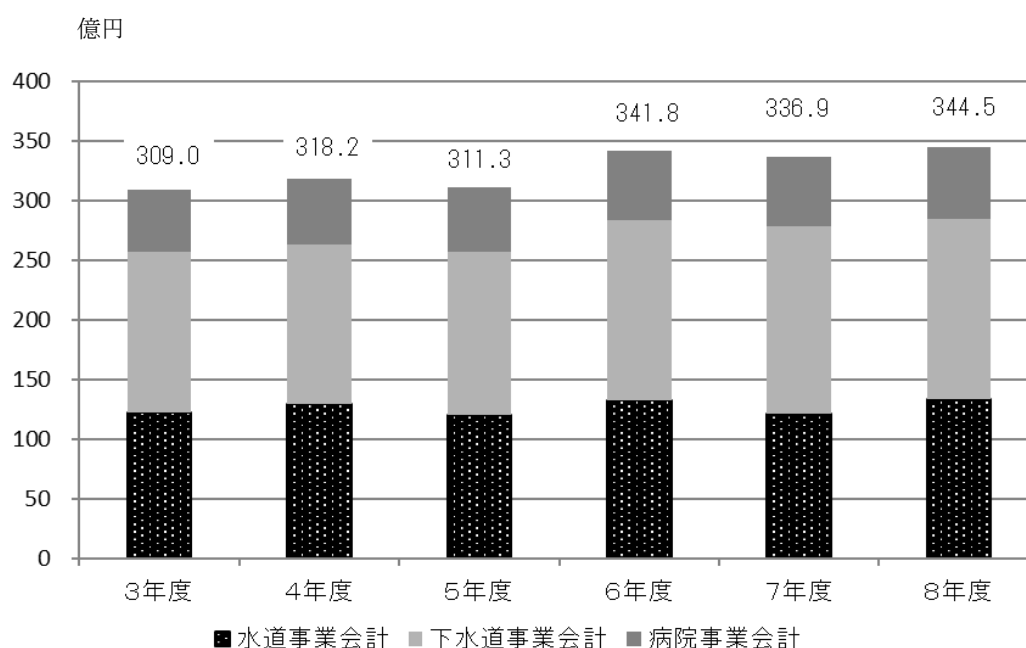
水道事業会計において資本的支出における建設改良費が、病院事業会計においては収益的支出における医業費用が増額となったことなどにより、企業会計3会計における各々の収益的支出予算額と資本的支出予算額の合計で、前年度当初予算との比較で7億6,326万6千円（2.3%）増の344億5,470万1千円となりました。

〈企業会計支出予算額（合計）の比較（当初予算ベース）〉

（単位：千円）

		令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	比較増減	増減率
水道 事業	収益的支出	6,466,242	6,400,851	65,391	1.0
	資本的支出	6,912,011	5,765,461	1,146,550	19.9
	支出計	13,378,253	12,166,312	1,211,941	10.0
下水道 事業	収益的支出	9,404,704	9,488,564	△83,860	△0.9
	資本的支出	5,650,371	6,175,177	△524,806	△8.5
	支出計	15,055,075	15,663,741	△608,666	△3.9
病院 事業	収益的支出	5,347,900	5,100,200	247,700	4.9
	資本的支出	673,473	761,182	△87,709	△11.5
	支出計	6,021,373	5,861,382	159,991	2.7
合計	収益的支出	21,218,846	20,989,615	229,231	1.1
	資本的支出	13,235,855	12,701,820	534,035	4.2
	支出計	34,454,701	33,691,435	763,266	2.3

〈企業会計支出予算額（合計）の推移（当初予算ベース）〉



※ 各年度の予算額は、百万円の単位で四捨五入しているため、実際の予算額と異なる場合があります。

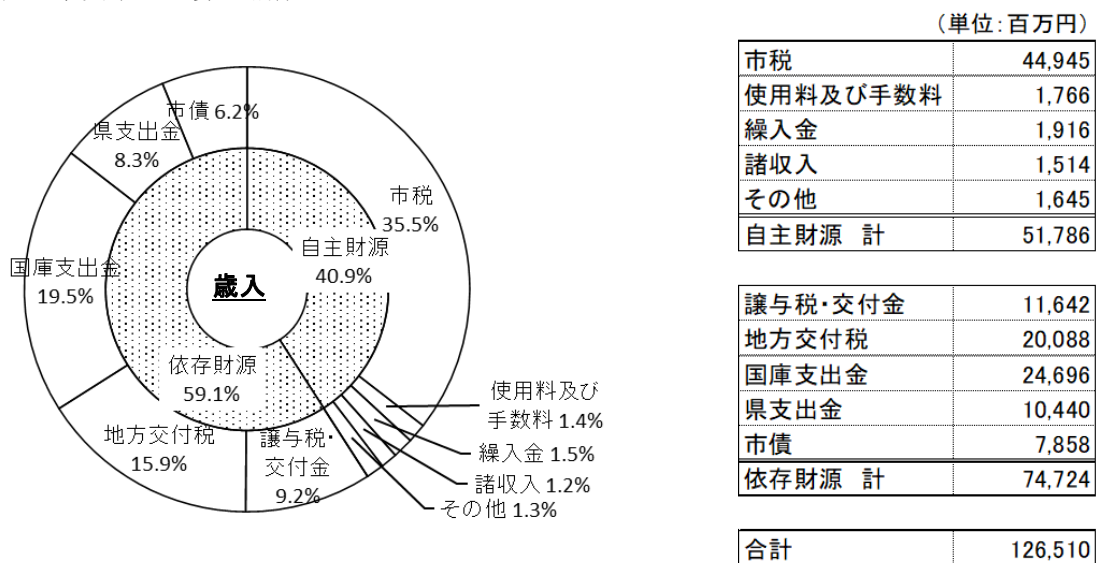
### 3 一般会計予算の概要

#### (1) 歳入の状況

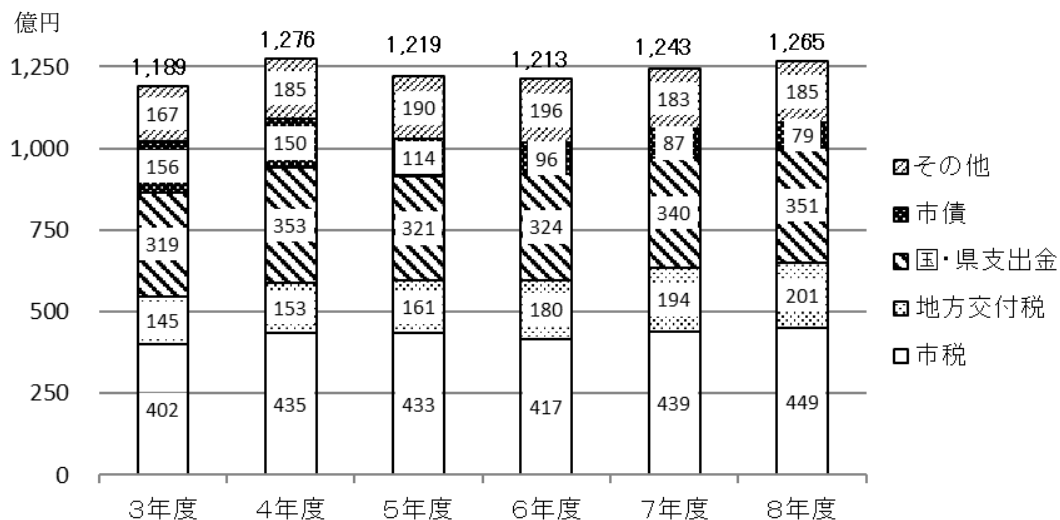
歳入全体では、市税等の自主財源<sup>(※3)</sup>については、市税で10億 4,013万 8千円の増額などにより、前年度当初予算と比較して、1億 2,855万 4千円、0.2%の増となる見込みです。なお、歳入全体に占める自主財源の割合は、前年度当初予算と比較して、0.7ポイント減の40.9%となっています。

また、依存財源<sup>(※4)</sup>については、地方交付税や国庫支出金などの増額が見込まれるため、前年度当初予算と比較して、21億 144万 6千円、2.9%の増となる見込みです。

〈令和8年度歳入予算の構成〉



〈歳入項目毎の推移 (当初予算ベース)〉



※ 各項目毎の予算額は、百万円単位で四捨五入しているため、実際の予算額及び合計と異なる場合があります。

※3) 自主財源：市税や市施設の利用料などのように、市が自主的に徴収できる財源をいいます。

※4) 依存財源：地方交付税、国や県の交付金などのように、一定の額が交付又は割り当てられる財源をいいます。

① 市税 449億 4,467万 4 千円（7 年度 439億 453万 6 千円）

市税収入は、個人の給与所得の増額が見込まれることなどから、市税総額では対前年度比で10億 4,013万 8 千円、2.4%の増となる見通しとなりました。また、市税には令和8年10月から導入を予定している宿泊税も含めています。

<主要税目毎の収入見込額>

(単位：千円)

	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	増減額	増減率
個人市民税	17,630,722	16,873,160	757,562	4.5%
法人市民税	3,862,008	3,917,306	△55,298	△1.4%
固定資産税	18,018,209	17,749,864	268,345	1.5%
軽自動車税	772,935	798,676	△25,741	△3.2%
市たばこ税	1,998,531	2,024,816	△26,285	△1.3%
入湯税	57,204	52,955	4,249	8.0%
都市計画税	2,323,927	2,285,438	38,489	1.7%
国有資産等所在市町 村交付金・納付金	202,520	202,321	199	0.1%
宿泊税	78,618	—	78,618	皆増
計	44,944,674	43,904,536	1,040,138	

② 譲与税・交付金 116億 4,186万 3 千円（7 年度 105億 9,099万 1 千円）

令和7年度の決算見込額等をもとに、総務省から示される地方財政計画の内容等を勘案して推計した結果、地方消費税交付金等については増額が見込まれることから譲与税・交付金全体では、対前年度比10億 5,087万 2 千円、9.9%の増となる見通しです。

<主な項目毎の収入見込額>

(単位：千円)

	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	増減額	増減率
地方譲与税	978,486	1,052,074	△73,588	△7.0%
利子割交付金	117,745	16,243	101,502	624.9%
配当割交付金	214,526	150,763	63,763	42.3%
株式等譲渡所得割交付金	272,000	145,787	126,213	86.6%
法人事業税交付金	642,989	636,885	6,104	1.0%
地方消費税交付金	8,912,899	8,192,046	720,853	8.8%
環境性能割交付金	1,000	61,384	△60,384	△98.4%
地方特例交付金	431,690	270,880	160,810	59.4%
その他	70,528	64,929	5,599	8.6%
計	11,641,863	10,590,991	1,050,872	9.9%

**③ 地方交付税 200億 8,798万円（7年度 193億 6,669万 3千円）**

地方交付税は、総務省から示される地方財政計画の内容や本市の税収見込み、過年度の交付状況等を勘案して推計した結果、普通交付税と特別交付税を合わせた総額で、対前年度比で7億 2,128万 7千円、3.7%の増となる見通しです。

なお、交付税の代替財源であり、後年度に元利償還金が交付税措置される臨時財政対策債については、令和7年度に引き続き発行しません。

<地方交付税の交付見込額>

(単位：千円)

	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	増減額	増減率
地方交付税総額	20,087,980	19,366,693	721,287	3.7%
普通交付税	18,720,863	17,838,702	882,161	4.9%
特別交付税	1,367,117	1,527,991	△160,874	△10.5%
臨時財政対策債	0	0	0	0
計	20,087,980	19,366,693	721,287	3.7%

**④ 国庫・県支出金 351億 3,627万 9千円（7年度 340億 599万 2千円）**

国庫支出金については、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の減などがあるものの、公立学校情報機器整備費補助金や訓練等給付事業費負担金の増により、全体としては増額が見込まれています。また、県支出金については、統計調査委託金や都市基盤河川南川改修事業費補助金などの減があるものの給食費負担軽減交付金の増などにより、全体としては増額が見込まれており、国庫支出金と県支出金の合計額では、対前年度比で11億 3,028万 7千円、3.3%の増となる見通しです。

<国庫・県支出金の交付見込額>

(単位：千円)

	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	増減額	増減率
国庫支出金 計	24,695,905	24,338,475	357,430	1.5%
扶助費分	20,299,814	19,605,843	693,971	3.5%
普通建設事業分	2,634,279	2,049,738	584,541	28.5%
その他分	1,761,812	2,682,894	△921,082	△34.3%
県支出金 計	10,440,374	9,667,517	772,857	8.0%
扶助費分	6,224,178	5,967,313	256,865	4.3%
普通建設事業分	147,815	160,876	△13,061	△8.1%
その他分	4,068,381	3,539,328	529,053	14.9%
計	35,136,279	34,005,992	1,130,287	3.3%

<b>【増減額が大きい主な項目（国庫支出金）】</b>	※ () 内の数字は対前年度増減額
● 公立学校情報機器整備費補助金	723,323千円（皆増）
● 訓練等給付事業費負担金	1,800,866千円（299,568千円）
● 子どものための教育・保育給付費負担金	5,059,271千円（275,845千円）
● 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	207,292千円（△775,614千円）
● 児童手当負担金	3,959,876千円（△423,179千円）
● 生活扶助負担金	2,484,390千円（△190,713千円）

<b>【増減額が大きい主な項目（県支出金）】</b>	
● 給食費負担軽減交付金	696,239千円（皆増）
● 新基本計画実装・農業構造転換支援事業費補助金	191,428千円（皆増）
● 子どものための教育・保育給付費負担金	2,529,636千円（156,134千円）
● 統計調査委託金	18,452千円（△161,445千円）
● 都市基盤河川南川改修事業費補助金	0千円（△111,000千円～皆減）
● 参議院議員通常選挙費負担金	0千円（△97,038千円～皆減）

**⑤ 市債 78億 5,830万円（7年度 86億 5,930万円）**

市債発行額は、上田公民館大規模改修事業の増があるものの、(仮称)都南東部体育館整備事業の減額などにより、前年度比で8億100万円、9.3%の減となる見通しです。

＜市債の発行見込額及び市債依存度＞

(単位：千円)

	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	増減額	増減率
市債合計 (A)	7,858,300	8,659,300	△801,000	△9.3%
臨時財政対策債	0	0	0	—
その他事業債	7,858,300	8,659,300	△801,000	△9.3%
歳入合計 (B)	126,510,000	124,280,000	2,230,000	1.8%
市債依存度 (A/B)	6.2%	7.0%	(0.8ポイント減)	
臨時財政対策債を除く	6.2%	7.0%		

**【増減額が大きい主な項目】**

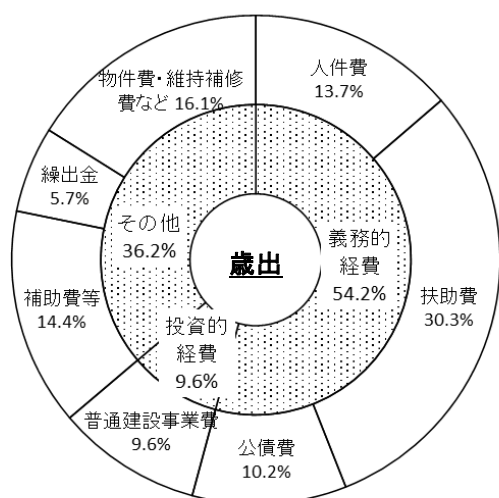
● 上田公民館大規模改修事業債	803,600千円（677,200千円）
● デジタル活用推進事業債	403,600千円（395,700千円）
● 盛岡南地区物流拠点整備事業債	139,900千円（125,600千円）
● 校舎安全対策改修事業債	1,124,400千円（△458,200千円）
● 土淵地区活動センター大規模改修事業債	47,100千円（△194,500千円）
● (仮称)都南東部体育館整備事業債	315,500千円（△127,600千円）

## (2) 歳出の状況

歳出のうち、義務的経費<sup>(※5)</sup>は、人件費、扶助費、公債費いずれも増額となったことから、前年度当初予算と比較して、20億 7,017万 3千円、3.1%の増となる見込みです。なお、歳出全体に対する義務的経費の割合は54.2%と、前年度に比べると0.7ポイントの増となっています。

投資的経費<sup>(※6)</sup>は、都市基盤河川改良事業や中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業の減額に伴い、5億 4,822万 8千円、4.3%の減となる見込みです。

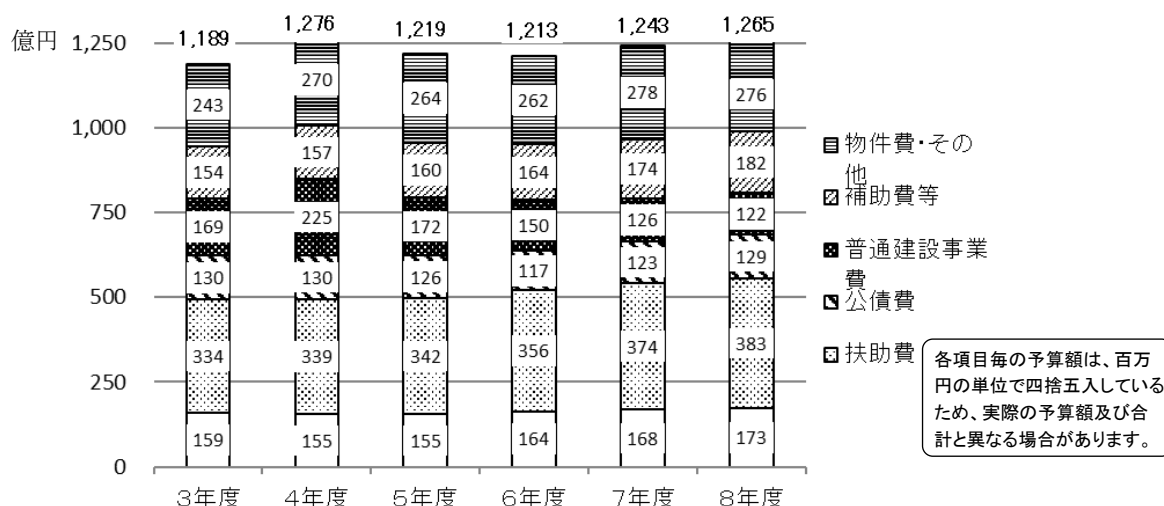
〈令和8年度歳出予算の構成〉



(単位:百万円)

人件費	17,277
扶助費	38,314
公債費	12,893
義務的経費計	68,484
普通建設事業費	12,204
投資的経費計	12,211
補助費等	18,195
繰出金	7,216
物件費	17,067
維持補修費	1,257
積立金	1,383
投資、出資及び貸付金	647
予備費等	50
その他計	45,815
歳出合計	126,510

〈歳出項目毎の推移 (当初予算ベース)〉



※5) 義務的経費：職員などの人件費、生活扶助などの各種扶助に要する扶助費、市の借入金返済に充てる公債費のことです。

これらの経費は定期的に歳出が義務づけられ、あるいは任意に削減することができない経費であり、この割合が高くなると、財政構造の硬直化を招くおそれがあります。

※6) 投資的経費：道路、学校、公営住宅の建設等その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費のことです。

① 人件費 172億 7,750万 1千円（7年度 167億 9,003万 3千円）

市政の重要課題への取組を重点的に進めるための組織体制の整備、市民ニーズへの対応のほか、効率的な事務を行うための体制の見直しに伴う職員数の減があったところですが、給与改定に伴う増や退職手当の増などにより、8年度では、前年度予算と比較して、4億 8,746万 8千円、2.9%の増となっています。

〈人件費の推移〉

（単位：百万円）

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
人件費	15,899	15,535	15,485	16,422	16,790	17,277
対前年度増減額	△143	△364	△50	937	368	487
対前年度比	△0.9%	△2.3%	△0.3%	6.0%	2.2%	2.9%

② 扶助費 383億 1,420万円（7年度 373億 5,404万円）

児童手当支給事業や私立児童福祉施設等運営事業などの減額はあるものの、認定こども園等への運営費給付事業、訓練等給付事業、介護給付等給付事業などが増額見込みとなったことから、前年度予算と比較して9億 6,016万円、2.6%の増となっています。

〈扶助費の推移〉

（単位：百万円）

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
扶助費	33,362	33,927	34,240	35,548	37,354	38,314
対前年度増減額	352	565	313	1,308	1,806	960
対前年度比	1.1%	1.7%	0.9%	3.8%	5.1%	2.6%

【増減額が大きい主な事業】 ※（）内の数字は対前年度増減額

- 訓練等給付事業 3,601,734千円（599,136千円）
- 認定こども園等運営費給付事業 7,867,303千円（522,118千円）
- 児童手当支給事業 4,890,115千円（△479,120千円）
- 私立児童福祉施設等運営事業 3,469,234千円（△174,650千円）

③ 公債費 128億 9,253万 8千円（7年度 122億 6,999万 3千円）

過去に発行した公共事業債や長寿命化事業債の償還が増加したことから、前年度予算と比較して6億 2,254万 5千円、5.1%の増となっています。

なお、市債の発行に当たっては、後年度にその元利償還金の一部が地方交付税で措置される市債を発行し、実質的な負担軽減に努めており、令和8年度の市債償還金に算入される交付税額は、58億円程度と試算しています。

〈公債費の推移〉

（単位：百万円）

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
公債費	13,022	12,958	12,558	11,743	12,270	12,893
対前年度増減額	579	△64	△400	△815	527	623
対前年度比	4.7%	△0.5%	△3.1%	△6.5%	4.5%	5.1%

④ 普通建設事業費 122億 435万6千円（7年度 126億 5,462万4千円）

補助事業については、都市基盤河川改良事業や中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業などが減額となりましたが、盛岡南地区物流拠点整備事業や私立児童福祉施設整備助成事業などの増額により、対前年度比では25.7%の増となりました。

また、単独事業では、上田公民館大規模改修事業や盛岡市民文化ホール長寿命化修繕事業などの増額があるものの、北陵中学校校舎長寿命化改修事業や盛岡体育館長寿命化修繕事業などの減額により、対前年度比では18.1%の減となりました。

この結果、普通建設事業費では、対前年度比で4億 5,026万8千円、3.6%の減となったところです。

<普通建設事業費の推移>

(単位：百万円)

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
普通建設事業費	16,885	22,489	17,192	14,984	12,654	12,204
補助事業	7,446	10,129	7,990	6,358	4,197	5,276
単独事業	9,439	12,360	9,202	8,626	8,457	6,928
対前年度増減額	2,319	5,604	△5,297	△2,208	△2,330	△450
補助事業	△402	2,683	△2,139	△1,632	△2,161	1,079
単独事業	2,721	2,921	△3,158	△576	△169	△1,529
対前年度比	15.9%	33.2%	△23.6%	△12.8%	△15.5%	△3.6%
補助事業	△5.1%	36.0%	△21.1%	△20.4%	△34.0%	25.7%
単独事業	40.5%	31.0%	△25.5%	△6.3%	△2.0%	△18.1%

※ 補助事業とは、国及び県の補助を受けて市が行う事業です。

単独事業とは、市が単独で行う事業です（県の補助金を活用する場合があります）。

【増減額が大きい主な事業（補助事業）】※（）内の数字は対前年度増減額

- 盛岡南地区物流拠点整備事業 271,017千円（ 239,108千円）
- 私立児童福祉施設整備助成事業 109,313千円（ 皆増）
- 老人福祉施設整備助成事業（補助） 98,060千円（ 91,060千円）
- 交通安全・無電柱化補助事業 300,000千円（ 70,000千円）
- 都市基盤河川改良事業（交付金） 0千円（△372,000千円～皆減）
- 中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業 0千円（△321,664千円～皆減）
- 肴町地区優良建築物等整備事業 0千円（ △61,300千円～皆減）

【増減額が大きい主な事業（単独事業）】

- 盛岡南地区物流拠点整備事業 19,954千円（ 皆増）
- 動物愛護管理センター整備事業 27,336千円（ 18,285千円）
- （仮称）都南東部体育館整備事業 423,098千円（ △167,769千円）

● 市民利用・活動施設個別施設計画に係る事業

■ 上田公民館大規模改修事業	896,442千円 ( 755,473千円)
■ 厨川小学校・厨川児童センター複合化事業	422,572千円 ( △168,369千円)
■ 小学校プール改修事業	117,570千円 ( 111,465千円)
■ 盛岡市民文化ホール長寿命化改修事業	139,071千円 ( 100,571千円)
■ 校舎安全対策改修事業	1,249,450千円 ( △509,168千円)
■ (仮称)都南東部体育館整備事業	423,098千円 ( △167,769千円)
■ 北陵中学校校舎長寿命化改修事業	0千円 (△154,209千円～皆減)
■ 盛岡体育館長寿命化改修事業	466,777千円 ( △103,368千円)
■ 上米内地区振興センター大規模改修事業	0千円 (△99,229千円～皆減)
■ プラザおでって長寿命化改修事業	2,862千円 ( △83,538千円)
■ 山王老人福祉センター外2施設建設事業	585,706千円 ( △32,985千円)
■ 乙部老人福祉センター長寿命化改修事業	0千円 (△7,000千円～皆減)

⑤ その他

物件費については、もりおか元気応援寄附金推進事業や火葬場管理運営事業などの増額があるものの、ICT活用推進事業の減などにより対前年度比でほぼ横ばいの 853万5千円、0.1%の増となっています。

補助費等については、盛岡地区消防組合への負担金の増額などにより、対前年度比で7億8,762万3千円、4.5%の増となっています。

積立金については市債管理基金への積立が減額となるものの、ふるさと納税の積立の増額により1億5,597万円、12.7%の増となっています。

繰出金については、介護保険費特別会計への繰出金などの増額などにより、対前年度比で4,191万8千円、0.6%の増となっています。

### (3) 基金の状況

盛岡市では、災害等の予期していなかった事態への対応や事業を計画的に推進するためにいくつかの基金を設置し、その目的に沿って積立てや取崩しを行いながら、事業の推進に役立てています。それらの基金の中でも「財政調整基金」「市債管理基金」「公共施設等整備基金」の3つの基金については、使途がそれほど限定されておらず様々な財政需要に比較的柔軟に対応できる基金として、主要3基金としています。

- 財政調整基金 : 不測の収入減や災害等の急な支出増加に対応するための基金
- 市債管理基金 : 市債の償還のための基金
- 公共施設等整備基金 : 公共施設の整備のための基金

令和8年度においては、市民利用・活動施設個別施設計画事業に係る改修工事などの財源として、公共施設等整備基金から3億円を取り崩すほか、歳入歳出の財源調整分などとして、財政調整基金から5億4,550万8千円を取り崩すこととしました。

令和8年度末の各基金の残高見込みについては、下表のとおりとなりますが、主要3基金の合計では、令和7年度末に比べて4億1,114万2千円の減となる見込みです。

〈基金の年度末残高見込〉

(単位：千円)

		7年度末 残高見込額	8年度予算		8年度末 残高見込額
			取崩額	積立額	
主 要 3 基 金	財政調整基金	5,805,335	545,508	317,125	5,576,952
	市債管理基金	4,096,280	570,716	684,823	4,210,387
	公共施設等整備基金	990,722	300,000	3,134	693,856
	計	10,892,337	1,416,224	1,005,082	10,481,195
その他特定目的基金		4,306,026	377,451	377,649	4,306,224
合計		15,198,363	1,793,675	1,382,731	14,787,419

※)「7年度末残高見込額」は、令和7年度3月補正後時点での見込みとなります。

基金のうち、特に財政調整基金については、社会保障関連経費や市民利用・活動施設個別施設計画の増が見込まれる中で、災害等の不測の事態に対応できるよう、適正な基金規模を維持しながら、効果的な活用を図ることとしています。

#### (4) 市債残高見込

令和8年度一般会計当初予算においては、市民利用・活動施設個別施設計画に基づく改修工事などに引き続き取り組むこととしていますが、北陵中学校校舎長寿命化改修事業の終了や（仮称）都南東部体育館整備事業の進捗により、市債発行が9.3%の減となりました。新規市債発行額は78億5,830万円、予算総額に対して6.2%の割合となったところです。なお、一般会計における令和8年度末の残高見込み1,326億1,535万9千円を、市民一人当たりで見ただけの場合には、約48万円となる見込みです。

※）住民基本台帳人口（令和8年1月31日現在）274,587人で計算。

新規市債発行につきましては、総合計画や市民利用・活動施設個別施設計画等に沿った事業の推進を図る一方で、将来負担の抑制についても意識する必要があります。今後においても、予算段階においては引き続き市債依存度の状況を、決算段階においては実質公債費比率や将来負担比率の状況を注視・分析しながら予算編成に反映させるなど、総合的に対応してまいります。

〈市債の年度末残高見込〉

（単位：千円）

	7年度末 残高見込額	8年度中増減		8年度末 残高見込額
		発行見込額	償還見込額	
一般会計	136,476,454	7,858,300	11,719,395	132,615,359
事業債分	96,020,983	7,858,300	7,265,107	96,614,176
臨時財政対策債分	40,455,471	0	4,454,288	36,001,183
特別会計	2,654,721	91,600	111,634	2,634,687
母子父子寡婦福祉資金 貸付事業費特別会計	171,144	0	10,579	160,565
中央卸売市場費特別会 計	9,700	91,600	1,345	99,955
新産業等用地整備事業 費特別会計	2,473,877	0	99,710	2,374,167
企業会計	33,751,830	3,225,600	3,296,150	33,681,280
水道事業会計	2,984,366	1,025,000	373,393	3,545,973
下水道事業会計	27,715,648	2,171,600	2,279,724	27,607,524
病院事業会計	3,051,816	29,000	643,033	2,437,783

※ 「7年度末残高見込額」は、令和7年度3月補正後時点での見込みとなります。今後の補正予算や事業費の繰り越しなどに伴う増減は考慮されていません。

## 4 重点的に取組む施策（未来創造プロジェクト）

盛岡市総合計画では、人口対策を本市の喫緊の課題として捉え、これまで以上に重点的・効果的に進めるため、「未来創造プロジェクト」として、施策横断的に取組を推進します。

令和7年度から9年度までの3年間は、社会減対策「働きたい・住み続けたい・行ってみたいまち創造プロジェクト」及び自然減対策「夢を持ち喜びを感じられる子育て応援プロジェクト」の2つのプロジェクトを推進し、生産年齢人口及び若年人口の減少に歯止めをかけ、急速に進行する少子化と人口減少の緩和・抑制を目指します。

予算編成においても、総合計画の共に目指す将来像である「輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡」の実現に向け、総合計画の推進と歩調を合わせ、限られた財源を最大限有効に活用する必要があることから、令和8年度当初予算編成においては、2つの重点取組項目に対して、重点的な予算の配分に努めました。

### (1) 働きたい・住み続けたい・行ってみたいまち創造プロジェクト

2,097,964千円

雇用、所得などの経済状況に直結する課題の解決を図ることで、若者をはじめとする生産年齢人口を増やす取組を推進するためのプロジェクトです。

希望する職業を選択できる産業構造へ転換することで、仙台市や東京圏へ労働者が流出することを抑制するとともに、本市の魅力を生み出し、交流人口の増加による市内経済の活性化や、若者をはじめとする移住定住者の増加を目指します。

このプロジェクトには、合計で48事業、20億9,796万4千円の予算を計上しています。

#### 具体的な事業名及び事業費

##### □ 働き続けたい職場づくり推進事業【新規】（経済企画課） 4,800千円

若者や女性に「働きたい」「働き続けたい」と思われる市内企業を増やすため、多様化する働き方や価値観に対応した魅力ある職場づくりや職場風土の改善に向けて企業同士が学び合う勉強会等の開催のほか、実践企業への伴走支援を通じて優良事例を構築し、波及を図ります。

##### □ 若者・女性に選ばれる職場形成推進事業【新規】（男女共同参画推進室） 1,280千円

若者や女性に「働きたい」「働き続けたい」と思われる市内企業を増やすため、アンコンシャス・バイアスの解消など、男女共同参画の視点を踏まえた職場風土の改善に向けて、企業同士が学び合う勉強会等の開催のほか、実践企業への伴走支援を通じて優良事例を構築し、波及を図ります。

##### □ 高度IT人材育成支援事業【新規】（ものづくり推進課） 15,800千円

市内IT企業への若者の就職促進や高度ITビジネススキルの習得支援を実施すること

で、市内の高度IT人材を育成し、地元定着を図るとともに、付加価値の高い産業の基盤を構築します。

**□ MICE（マイス）誘致推進事業【拡充】（観光課）** 17,000千円

市内への大規模な消費の喚起につながる一定規模以上の国際会議やコンベンション開催にあたり支援するとともに、さらなる地域経済の活性化に向け、MICEの誘致拡大を図るため、MICE支援制度や、誘致プロモーションの方法等の調査研究を行います。

**□ 観光客誘致宣伝事業【拡充】（観光課・産業振興課）** 34,860千円

多くの人に盛岡を訪れてもらえるよう盛岡の観光の魅力発信や、新規ターゲット国等へのプロモーションを積極的に展開するほか、盛岡駅観光案内所の誘導サイン整備や、体験型コンテンツである「街なかさんさ踊り発信事業」を実施するなど、盛岡ファンの拡大や、観光客のリピーター化を推進します。

また、玉山地域の観光地をPRするため、岩洞湖家族旅行村、姫神山、サクラパーク姫神などのパンフレットの作成を行います。

**□ 大型観光キャンペーン事業【拡充】（観光課）** 252,844千円

東日本大震災への支援の感謝と、東北の元気や魅力を国内外に広く発信するため、東北絆まつりを盛岡で開催します。また、いわて観光キャンペーン推進協議会における誘客宣伝活動への参加により、観光客の誘客促進を図ります。

**□ 教育旅行誘致事業【拡充】（観光課）** 2,420千円

（公財）岩手県観光協会主催の岩手県教育旅行誘致説明会等においてPR活動を行うほか、自主研修用の修学旅行ガイドブックを作成し、修学旅行誘致促進に努めます。また、10月以降に宿泊する修学旅行生に特産品をプレゼントをするおもてなしを施し、盛岡のイメージアップを図ります。

**□ 広域観光推進事業【拡充】（観光課）** 15,604千円

盛岡周辺などの広域観光を推進するため、広域が連携した旅行博へのプロモーションに参画するなど、各種広域連携事業の展開、関係団体へ支援補助等を行い、観光地としての魅力向上と滞在型・周遊型観光の促進を図ります。

**□ 地場・伝統産業振興事業（ものづくり推進課）** 9,048千円

地場・伝統産業の活性化と地場製品の販路拡大に向けて、関係団体と連携しながら、市の特産品や産業などを宣伝・紹介する物産展等を開催するとともに、盛岡ブランド品認定制度による特産品の競争力の強化を図ります。

- **地域事業者等伴走支援事業（経済企画課）** 4,634千円  
 企業サポート専門員による事業者訪問を通じて、中小企業者等の経営課題を把握し、必要な支援につなげることで、企業の経営力強化などを支援します。
- **地域企業等伴走支援事業（ものづくり推進課）** 4,362千円  
 市内企業等を積極的に巡回する企業サポート専門員を設置し、企業ニーズの把握や産業支援機関の支援内容等の情報収集に努め、企業の経営活動を支援します。
- **起業家支援事業（ものづくり推進課）** 100千円  
 「起業家塾@もりおか」などの各種セミナーや交流会の開催により、起業を促進します。
- **地域企業成長加速支援事業（ものづくり推進課）** 6,000千円  
 発展途上にある盛岡広域のスタートアップ企業に対して伴走支援やコミュニティ形成を促すことで地域産業の牽引役としてモデルとなる成長事業を創出することにより、本市においてスタートアップの集積創出と高度人材の地元定着を推進します。
- **成長分野拠点形成支援事業（ものづくり推進課）** 3,500千円  
 ヘルステック産業の集積拠点を形成するため、ライフサイエンス分野に係る企業間・産学官金の連携を目的としたセミナーの開催や関連企業が実施するインターンシップ等の取組を支援することにより、産業の高度化と学生の地元定着を促進します。
- **工場新設拡充等事業（ものづくり推進課）** 73,046千円  
 産業の振興と雇用の創出を図るため、各種助成などにより工場・事務所等の新設・拡充を奨励するとともに、製造業及び情報通信業を対象とした企業の誘致を推進します。
- **盛岡広域企業誘致推進事業（ものづくり推進課）** 814千円  
 盛岡広域の産学官金が連携した取組を推進し、盛岡広域の特性を活かした産業の集積や成長を図るため、東京都内で企業立地セミナーを開催するなど、企業誘致を推進します。
- **工業用地確保推進事業（ものづくり推進課）** 2,442千円  
 「第2期盛岡市工業振興ビジョン」で課題としている「用地の不足、工業の集積への取組」に対応するため、専門機関の知見を活用し、新たな工業用地の候補地や整備手法の検討を行うとともに、地域経済を牽引する企業の誘致に取り組みます。
- **盛岡南地区物流拠点整備事業（新産業拠点形成推進事務局）** 291,614千円  
 企業誘致の推進と新たな雇用創出を図るため、盛岡南地区物流拠点整備基本計画に基づ

き、物流拠点を整備します。物流拠点の整備は、開発のノウハウを持つ開発事業者が行い、市は物流拠点内の市道の整備等を行います。

**□ 新産業等用地整備事業（新産業拠点形成推進事務局）** 121,543千円

盛岡市新産業等用地整備基本計画に基づき、企業の高付加価値化を実現するための「ものづくり拠点」の形成を目指し、食料品製造業等のリーディング産業や、ヘルステック産業など先端技術により新技術・新製品開発を行う企業の集積を図ります。

**□ 新規就農支援事業（農政課・産業振興課）** 47,337千円

農業を始めようとする人を対象に就農相談を行うとともに、国の新規就農者育成総合対策の実施及び盛岡市親元就農給付金の交付により、新規就農者への支援の充実を図り、担い手の育成と新規就農者の確保に取り組みます。

**□ 地域みらい農業人材支援事業（農政課）** 8,000千円

農業者の離農を抑止し、多様な農業人材も含めたこれからの地域農業を担う者を支援するため、農業用機械等の新規購入、更新及び修繕に係る経費に対し補助金を交付します。

**□ 木育推進事業（林政課）** 5,195千円

木材の良さを体感してもらい、市産材の更なる利用促進と職業意識の醸成を図るため、中学校における市産材木工材料の配付や出前講座、盛岡市動物公園ZOOMOを会場とした林業イベントを実施します。

**□ 林業労働対策事業（林政課）** 16,751千円

林業の魅力発信と担い手確保を目的に「森の仕事見学会」を実施するとともに、新規就労者を雇用する事業体に対し、人件費や安全器具購入費用の補助を行います。

**□ 市産材利用拡大推進事業（林政課）** 3,744千円

市内の森林から生産された木材（市産材）を利用する住宅及び店舗の新築・増改築・リフォームに補助することにより、市産材の利用の促進を図ります。

**□ 森林づくりイノベーション事業（林政課）** 33,018千円

市内の森林から生産される産物（木材等）または森林空間を活用する企業等の取組を募集し、補助を行うことで、森林及び木材等に関わる産業の拡大と民間における機運醸成を図ります。

**□ 木質バイオマス利用推進事業（林政課）** 2,500千円

木質バイオマス燃料の利用促進及び地域の森林資源の利用拡大を図るため、市内の住宅

及び飲食店等店舗への薪ストーブ設置に対し、設置費用の一部を補助します。

□ 中山間地域等直接支払事業（農政課・産業振興課） 60,301千円

農業生産条件が不利な中山間地域における耕作放棄地の発生を防止し、国土保全・水源かん養などの多面的機能の確保を図るため、農業生産活動などを行う農業者を支援します。

□ 多面的機能支払交付金事業（農政課・産業振興課） 189,745千円

地域共同による農地・農業用水等の保全管理や施設の長寿命化のための活動等を支援します。

□ 森林適正管理推進事業（林政課） 40,512千円

私有林における間伐等の保育作業、再造林及び間伐材の搬出並びに間伐等に利用する作業道の開設・改良に要する経費に対して補助を行い、森林の適正な管理を促進します。

□ 食と農のバリューアップ推進事業（農政課） 16,323千円

第2期もりおかの食と農バリューアップ推進戦略に基づき、地域外の販売強化、地域内の食農教育及び農業と他産業の連携に取り組みます。

□ 大学等提携講義事業（ものづくり推進課） 510千円

大学と提携した講義を実施し、学生が盛岡市の魅力や社会課題を認識する機会を創出するとともに、社会課題解決等に取り組む地元企業・スタートアップ企業の活動を学ぶことにより、地域人材の育成や地域課題解決、起業等を促進します。

□ 高校生キャリア形成支援事業（経済企画課） 6,506千円

高校生と地元企業で働く従業員との交流プログラムを実施するほか、キャリアサポート専門員を配置し、若者と地元企業をつなぐ取組を通じて、高校生のキャリア形成を支援し、地元定着と企業の人材確保につなげます。

□ ジョブカフェいわて運営事業（経済企画課） 6,138千円

岩手県が設置する「ジョブカフェいわて」の運営に参画し、若者へのきめ細やかな職業相談や職業意識の啓発を行うとともに、就職に関する情報提供、カウンセリング等を行います。

□ 国際リニアコライダー誘致推進事業（国際リニアコライダー推進事務局） 1,307千円

国際リニアコライダー（ILC）の誘致実現に向けた活動を推進するほか、誘致実現を見据え、国際化に向けたまちづくりを推進するための取組を行います。

□ 盛岡ブランド確立事業（都市戦略室） 1,723千円

市民一人ひとりが自分たちのまちに対し誇りや愛着を抱く愛郷心醸成と、盛岡の価値や魅力を積極的に市内外に発信するシティプロモーションの推進により、盛岡ブランドの市内外への一層の浸透を図る取組を行います。

□ 地域おこし協力隊採用事業（都市戦略室） 3,213千円

本市の地域振興に資することを目的とし、地域のニーズや求められるテーマに応じて「地域おこし協力隊」を採用します。

□ 地域おこし協力隊活用事業（農政課ほか） 59,198千円

本市の地域振興に資するため、地域のニーズや求められるテーマに応じて「地域おこし協力隊」を積極的に活用し、多様な視点を生かした地域の活性化に取り組みます。

□ もりおか元気応援寄附金推進事業（都市戦略室） 487,668千円

自分が生まれ育った「ふるさと」を応援したい、「ふるさと」に貢献したいという想いを形にする仕組みである「ふるさと納税」制度を通じ、本市の魅力を発信するとともに、寄附を原資として地方創生に資する事業を実施します。

□ 地域活性化起業人活用事業（都市戦略室） 2,000千円

三大都市圏に所在する民間企業等に所属する社員又は所属していた個人を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を生かし、地域独自の魅力や価値の向上につながる業務に従事してもらうことで、地域活性化の取組を効果的・効率的に展開します。

□ 舟運実行委員会関連事業（都市再生課） 800千円

市民協働の推進や観光振興、中心市街地活性化を図るため、中心市街地を流れる北上川において、市民団体、国、市が一丸となり、かつて盛んだった舟運のほか、関連イベント等に取り組み、河川空間をにぎわい創出の場として活用します。

□ 移住・定住対策事業（都市戦略室） 52,666千円

移住定住の促進に向け、移住コーディネーターによる移住相談や東京圏等での移住イベントへの出展、お試し移住体験やまち歩きツアーの実施のほか、移住支援金等の支給に取り組みます。

□ 関係人口対策事業（都市戦略室） 14,949千円

関係人口の創出拡大に向け、SNS等を活用した盛岡の魅力の発信や関係人口等交流拠点の設置運営、盛岡ファンなどの関係人口登録制度の運用に取り組みます。

□ 観光DX推進事業（観光課） 902千円

観光消費額調査を実施し、観光客の消費行動を把握することにより、戦略的なプロモーションの展開を図り、観光客の誘致を促進します。

□ まつり・イベント振興事業（観光課・玉山総合事務所総務課） 54,210千円

伝統的な祭り行事の保存継承や、持続可能な開催に対する支援を行います。また、祭り行事等の魅力向上を図るとともに、観光客の体験機会を創出するなど、更なる誘客活動を展開します。

また、玉山地域の活性化と観光等をはじめとした地域振興を図るため、地域に根ざしたまつりを開催します。

□ 国際観光推進事業（観光課） 1,651千円

多言語に対応したデジタル観光マップの内容充実を図るほか、外国人観光客向けの観光パンフレットを作成し、外国人観光客の積極的な誘客促進を図ります。

□ 産休等代替職員費助成事業（子育てあんしん課） 10,659千円

私立保育所、児童養護施設、乳児院、母子生活支援施設等に対して産休・病休代替職員の雇用にあつた費用を交付し、職員の健康保持、雇用の安定を図るとともに、良好な保育体制の維持及び運営の負担軽減を図ります。

□ 保育士確保対策事業（子育てあんしん課） 101,079千円

保育士奨学金返還支援給付金、保育士宿舎借上げ支援事業、若手保育士処遇改善事業、保育体制強化事業等により経済的支援等を行い、保育士確保につなげます。

□ 介護職員奨学金返還支援事業（介護保険課） 7,648千円

介護職員の経済的負担を軽減して市内の介護事業所における人材確保及び定着促進を図るため、在職中の職員に対し奨学金返済の一部を補助します。

## (2) 夢を持ち喜びを感じられる子育て応援プロジェクト

2,697,323千円

複雑化・多様化する子育ての課題解決を図ることで、安心して子育てができる環境を創出するためのプロジェクトです。

結婚・妊娠・出産・子育てへの不安をなくし、合計特殊出生率の減少に歯止めをかけ、少子化の進行を緩和させることを目指します。

このプロジェクトには、合計で25事業、26億 9,732万 3 千円の予算を計上しています。

### 具体的な事業名及び事業費

#### □ 5歳児健康診査事業【新規】(母子健康課) 4,558千円

言語理解や社会性が高まる時期である5歳児を対象に、心身の発達状況や生活習慣等を総合的に把握して、子どもの特性を早期に発見し、特性に合わせた適切な支援を行うことで、安心して就学を迎えることを目的として健康診査を実施します。

#### □ 私立児童福祉施設整備助成事業(大新保育園大規模修繕工事補助) 【新規】(子育てあんしん課) 109,313千円

施設の老朽化等への対応として、保育環境の改善及び安全性の確保を図るため、大新保育園の大規模修繕に係る費用の補助を行います。

#### □ 乳児等通園支援事業(子ども誰でも通園制度の本格実施)【新規】(子育てあんしん課) 3,919千円

全ての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらず形での子育て支援を強化するため、令和8年度から法に基づく新たな給付制度として、乳児等通園支援事業(子ども誰でも通園制度)を本格実施します。

#### □ 特別保育事業(子育てあんしん課) 299,721千円

保護者の就労環境の多様化などに対応した保育サービスとして、延長保育、一時預かり、発達支援保育を行います。

#### □ 病児保育事業(子育てあんしん課) 101,182千円

病気回復期及び病気の回復期に至らない、保育を必要とする児童を一時的に預かり保育を行います。また、保育所に通所している児童が保育中に微熱を出すなど体調不良となった場合に、保護者が迎えに来るまでの間、保育所において緊急的な対応及び保健的な対応を図り保育を行います。

□ 私立児童福祉施設助成事業（副食費）（子育てあんしん課） 51,579千円

幼児教育・保育の無償化に伴い実費徴収となった3歳から5歳児の副食費について、年収550万円未満相当世帯に対し、上限の範囲で助成します。

□ 認定こども園等給付事業（独自無償化）（子育てあんしん課） 242,561千円

認定こども園等の0歳から2歳児の保育料を、所得制限を設けず第2子以降無償化し、経済的負担を軽減します。

□ 子育てのための施設等利用給付事業（子育てあんしん課） 97,050千円

幼児教育・保育の無償化に伴い、新制度に移行していない幼稚園や認可外保育施設等の保育料及び預かり保育事業等の利用料相当分について給付を行います。

□ 地域における子育てサロン支援事業（こども家庭センター） 349千円

民生児童委員活動の充実のため、民生児童委員が主体的に取り組んでいる子育てサロンの支援（新生児世帯に対する「子育てサロン意識等調査」等）や地域における子育て支援の積極的な推進、周知を図るためのフォーラムの開催等を通して、子どもを守る地域ネットワーク機能の強化を図ります。

□ 放課後児童クラブ施設整備事業（子ども青少年課） 56,672千円

国の「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後の居場所の充実を図るため、余裕教室を活用した放課後児童クラブの整備を行います。

□ ファミリーサポートセンター事業（子ども青少年課） 10,300千円

地域において、会員同士が育児等の相互援助を行うことを支援する事業を実施します。

□ 妊婦子育て支援事業（こども家庭センター） 16,771千円

妊娠期から子育て期にわたるまでの保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、保健師等が専門的な見地から相談支援等を実施し、切れ目ない支援体制を構築します。

□ 妊産婦医療費給付事業（医療助成年金課） 83,331千円

妊娠5か月又は8か月から出産した月の翌月末までの医療費の一部負担金の全額又は一部を助成します。

□ 乳幼児医療費給付事業（医療助成年金課） 425,743千円

未就学児の医療費の一部負担金の全額を助成します。

- 小学生医療費給付事業（医療助成年金課） 324,009千円  
小学生の医療費の一部負担金の全額又は一部を助成します。
- 中学生医療費給付事業（医療助成年金課） 159,136千円  
中学生の医療費の一部負担金の全額又は一部を助成します。
- 高校生等医療費給付事業（医療助成年金課） 163,912千円  
高校生等の医療費の一部負担金の全額又は一部を助成します。
- こども家庭支援事業（こども家庭センター） 34,178千円  
子どもや保護者に寄り添い、訪問等による継続的な相談・支援を行い、児童虐待の発生予防と早期発見、早期対応を行います。
- 子ども未来基金事業（子ども青少年課） 25,881千円  
子ども未来基金を活用して、市民等が企画提案し、実施する子ども及びその保護者に対する支援活動に関する経費を補助します。
- 母子保健事業（母子健康課・住民福祉課） 210,293千円  
妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進を図るために、健康診査や産後ケア等を実施するとともに、妊娠・出産・子育て等の知識の普及のための各種教室の開催や、子育てアプリ（母子保健アプリ）などを活用した情報提供を行います。
- 乳幼児健康診査事業（母子健康課・住民福祉課） 77,095千円  
乳幼児期における健康の保持増進を図り、疾病や発育、発達及び育児環境上の課題を早期に発見し適切な支援を行うために、月齢を区切り健康診査を実施します。
- 乳幼児総合診査事業（母子健康課） 3,748千円  
心身の発達に課題や心配がある幼児を早期に発見するために、精神発達専門員が発達検査や専門的相談を行い、必要時、親子教室利用や各種療育機関につなげ支援を行います。
- 不妊に悩む方への特定治療支援事業（母子健康課） 2,052千円  
内丸メディカルセンター内に岩手県と共同で「岩手・盛岡不妊専門相談センター」を設置し、夫婦の健康状況に応じた不妊症、不育症に関する相談指導、情報提供を実施します。また、不育症の検査費用や特定不妊治療に係る交通費の一部を助成することにより、子どもを望む夫婦の経済的負担軽減を図ります。

□ 乳児家庭全戸訪問等事業（母子健康課） 5,963千円

生後4か月までの乳児がいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供及び養育環境等の把握を行い、乳児家庭の孤立化を防いで、乳児の健全な育成環境の整備を図ります。

□ 妊婦のための支援給付等事業（母子健康課） 188,007千円

妊娠期から出産・子育て期まで、面談やアンケート等により様々なニーズを把握しながら相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談支援を実施するとともに、妊婦に妊婦支援給付金を支給することにより、経済的支援を実施し、全ての妊婦が安心して出産・子育てができる環境を整備します。

## 5 主な事業

令和8年度一般会計当初予算における主な事業について、総合計画に掲げる4つの基本目標及びその中に位置づけられる施策のほか、自治体経営の取組に基づく5つの方針に沿って分類し、掲載しています。

また、市民利用・活動施設個別施設計画の対象事業については、各々の事業が属する施策等とは別に、まとめて掲載しています。

※ 事業の表記にあたり、次の項目に該当する事業については、事業名の後ろに各々略号を表示しています。また、事業名の後に担当課名を掲載しています。

- ◆ 新規事業 【新規】
- ◆ 未来創造プロジェクト事業 【未創】
- ◆ 旧玉山村との合併協定に基づく新市建設計画事業 【新市】
- ◆ 旧都南村との合併協定に基づく合併建設計画事業 【合併】
- ◆ 宿泊税活用事業 【宿泊】

### (1) 豊かな地域資源が活力を生み出すまちづくり

本市が世界から注目される中で、豊かな歴史・文化・産業・自然環境を生かして本市の魅力をもっと高め、可能性を広げながら地域資源により活力を生み出すまちづくりを進めます。

#### 1 商工業の振興

- 商業振興事務（経済企画課） 709千円
- 地域事業者等伴走支援事業（経済企画課）【未創】 4,634千円
- 商店街活性化支援事業（経済企画課） 8,306千円  
（「映画の街盛岡」推進事業実行委員会負担金 1,000千円）  
（商店街振興事業費補助金 4,462千円）  
（分煙整備費等補助金 2,500千円）【新規】
- タウンマネジメント機関支援事業（経済企画課） 874千円
- 商業活性化事業（経済企画課） 5,411千円  
（市産材を活用した街なか商業活性化事業 3,000千円）  
（地域活性化起業人（副業型）活用事業 2,411千円）
- 商工団体育成事業（経済企画課） 34,960千円
- 工業振興事業（ものづくり推進課） 8,924千円  
（ITサポート専門員 4,457千円）
- 地域企業等伴走支援事業（ものづくり推進課）【未創】 4,362千円
- 工場新設拡充等事業（ものづくり推進課）【未創】 73,046千円
- 盛岡広域企業誘致推進事業（ものづくり推進課）【未創】 814千円
- 工業用地確保推進事業（ものづくり推進課）【未創】 2,442千円
- 盛岡手づくり村振興事業（ものづくり推進課） 54,639千円

(盛岡手づくり村ベンチ改修等事業 3,753千円)【新規】  
 (盛岡手づくり村40周年事業負担金 300千円)【新規】  
 (盛岡地域地場産業振興センター事業費補助金 42,000千円)  
 (盛岡地域地場産業振興センター事業費補助金(うち経営改善に資する経費)  
 3,000千円)【新規】

● 産業支援センター管理運営事業 (ものづくり推進課)	18,114千円
● 大学連携推進事業 (ものづくり推進課)	664千円
● 産学官連携研究センター管理運営事業 (ものづくり推進課)	20,854千円
● 新事業創出支援センター管理運営事業 (ものづくり推進課)	8,309千円
● 起業家支援事業 (ものづくり推進課) 【未創】	100千円
● 成長分野拠点形成支援事業 (ものづくり推進課) 【未創】	3,500千円
● 金融対策事業 (ものづくり推進課)	82,813千円
● 地場・伝統産業振興事業 (ものづくり推進課) 【未創】	9,048千円
● 高度IT人材育成支援事業 (ものづくり推進課) 【未創】【新規】	15,800千円
● 地域企業成長加速支援事業 (ものづくり推進課) 【未創】	6,000千円
● 盛岡南地区物流拠点整備事業 (新産業拠点形成推進事務局) 【未創】	291,614千円

## 2 農林業の振興

● 新規就農支援事業 (農政課・産業振興課) 【未創】 (親元就農給付金 2,400千円)	47,337千円
● 経営体育成支援事業 (農政課)	19,119千円
● 農地中間管理事業 (農政課・産業振興課)	7,711千円
● 地域みらい農業人材支援事業 (農政課) 【未創】	8,000千円
● 新基本計画実装・農業構造転換支援事業 (農政課)【新規】	191,428千円
● 需要に応じた米生産推進事業 (農政課・産業振興課)	18,097千円
● 地域農業計画実践支援事業 (農政課・産業振興課)	12,443千円
● 農業生産対策事業 (農政課・産業振興課)	913千円
● 盛岡りんご担い手バックアップ事業 (農政課)	655千円
● 有害鳥獣対策事業 (農政課・産業振興課)	23,953千円
● 中山間地域等直接支払事業 (農政課・産業振興課) 【未創】	60,301千円
● 食と農のバリューアップ推進事業 (農政課)【未創】	16,323千円
● 地域おこし協力隊活用事業 (農政課・産業振興課・林政課) 【未創】	28,757千円
● 畜産振興事業 (農政課・産業振興課)	5,112千円
● もりおか短角牛振興事業 (農政課)	4,372千円
● 家畜衛生対策事業 (農政課)	849千円
● 地方創生道整備促進交付金事業 (農政課)【新規】	14,000千円
● 農業基盤整備事業 (農政課・産業振興課) (基幹水利施設ストックマネジメント事業 太田第一地区 21,000千円) (農村災害対策整備事業 岩手山麓地区負担金 36,692千円)	90,472千円

(水利施設管理強化事業負担金 2,359千円)

(農業農村整備事業調査費 長岡北部地区負担金 189千円)

(農業農村整備事業調査費 西見前地区負担金 6,000千円)

(状小屋地区農地耕作条件改善事業 9,000千円)

● 環境保全型農業直接支払交付金事業 (農政課・産業振興課)	7,715千円
● 多面的機能支払交付金事業 (農政課・産業振興課) 【未創】	189,745千円
● 農地耕作条件改善事業 (農政課) 【新規】	7,000千円
● 牧野管理運営事業 (農政課・産業振興課)	36,054千円
● 林道舗装事業 (単独) (林政課)	23,610千円
● 森林適正管理推進事業 (林政課) 【未創】	40,512千円
● 木育推進事業 (林政課) 【未創】	5,195千円
● 林業労働対策事業 (林政課) 【未創】	16,751千円
● 都南つどいの森管理事業 (林政課)	52,287千円
● 幼齢造林木食害対策事業 (林政課) 【新規】	1,000千円
● 森林病害虫被害防止対策事業 (林政課)	11,087千円
● 市産材利用拡大推進事業 (林政課) 【未創】	3,744千円
● 森林 (もり) づかいイノベーション事業 (林政課) 【未創】	33,018千円
● 木質バイオマス利用推進事業 (林政課) 【未創】	2,500千円
● 森林経営管理事業 (林政課)	26,186千円
● 都南つどいの森 (レストハウス) 解体事業 (林政課) 【新規】	15,865千円
● 市有林造成事業 (林政課)	39,143千円
● 地域農業計画実践支援事業 (産業振興課) 【新規】	7,500千円
● 道の駅管理運営事業 (産業振興課)	49,102千円
● 文京区学生と創るアグリイノベーション事業 (産業振興課)	5,143千円
● 有機物資源活用施設管理運営事業 (産業振興課)	22,503千円
● 総合交流ターミナル管理運営事業 (産業振興課)	50,278千円

### 3 雇用対策の充実

● 若者・女性に選ばれる職場形成推進事業 (男女共同参画推進室) 【未創】 【新規】	1,280千円
● 働き続けたい職場づくり推進事業 (経済企画課) 【未創】 【新規】	4,800千円
● 勤労者対策事業 (経済企画課)	76,135千円
● 雇用対策推進事業 (経済企画課)	1,178千円
● 高校生キャリア形成支援事業 (経済企画課) 【未創】	6,506千円
● ジョブカフェいわて運営事業 (経済企画課) 【未創】	6,138千円
● 盛岡地域若者サポートステーション運営事業 (経済企画課)	4,882千円
● ミドル世代就職支援事業 (経済企画課)	4,258千円
● 勤労者福祉施設管理運営事業 (経済企画課)	45,343千円
● 大学等提携講義事業 (ものづくり推進課) 【未創】	510千円

#### 4 魅力の創造・発信

● 盛岡ブランド確立事業（都市戦略室）【未創】	1,723千円
● 移住・定住対策事業（都市戦略室）【未創】	52,666千円
● 関係人口対策事業（都市戦略室）【未創】	14,949千円
● 地域おこし協力隊採用事業（都市戦略室）【未創】	3,213千円
● 地域おこし協力隊活用事業（都市戦略室）【未創】	12,252千円
● 地域活性化起業人活用事業（都市戦略室）【未創】	2,000千円
● もりおか元気応援寄附金推進事業（都市戦略室）【未創】	487,668千円
● 国際リニアコライダー誘致推進事業（国際リニアコライダー推進事務局） 【未創】	1,307千円
● 姉妹都市等国際交流事業（文化国際課）	21,795千円

#### 5 観光の振興

● 観光施設整備事業(観光課)	17,215千円
● 歴史的街並み保存活用事業(観光課)	4,800千円
● 観光客誘致宣伝事業(観光課・産業振興課)【未創】	34,860千円
(外国人観光客等誘客プロモーション・受入態勢整備事業 24,000千円)【新規】【宿泊】	
(いわて・盛岡広域観光センター観光案内サイン整備事業 730千円)【新規】【宿泊】	
(ラリチャレ岩手支援委員会負担金 700千円)【新規】【宿泊】	
● 国際観光推進事業(観光課)【未創】	1,651千円
● 大型観光キャンペーン事業(観光課)【未創】	252,844千円
(東北絆まつり開催市負担金 250,000千円)【新規】	
(いわて観光キャンペーン推進協議会負担金 867千円)	
● 地域おこし協力隊活用事業(観光課)【未創】	4,018千円
● 観光DX推進事業(観光課)【未創】	902千円
● 観光団体育成強化事業(観光課)	55,053千円
(盛岡伝統芸能常設公演拡充分 3,990千円)【宿泊】	
● まつり・イベント振興事業(観光課・玉山総合事務所総務課)【未創】	54,210千円
(チャグチャグ馬コ行事負担金 6,422千円)	
(盛岡さんさ踊り実行委員会負担金 13,775千円)	
(盛岡山車推進会補助金 6,555千円)	
● 広域観光推進事業(観光課)【未創】	15,604千円
(いわて・盛岡広域観光センター運営負担金 5,587千円)	
(盛岡・八幡平広域観光推進協議会負担金 3,181千円)	
(東北六市連携事業負担金 4,000千円)	
(東北六市連携プロモーション事業(拡充分) 505千円)【宿泊】	
● 教育旅行誘致事業(観光課)【未創】	2,420千円
(教育旅行誘致促進事業 1,600千円)【新規】【宿泊】	
● MICE(マイス)誘致推進事業(観光課)【未創】	17,000千円

(MICE誘致拡大に係る調査研究 1,000千円) 【新規】 【宿泊】

- 盛岡芸妓育成事業(観光課) 1,500千円

## 6 歴史・文化の継承

---

- 総務事務(歴史文化課) 190,689千円  
(先人顕彰選定委員会報償金 139千円) 【新規】
- 博物館施設管理運営事業(歴史文化課) 293,559千円  
(全国博物館大会負担金 300千円) 【新規】
- 文化財保護事業(歴史文化課) 23,554千円  
(原敬生家茅葺屋根修繕 5,599千円) 【新規】  
(原敬生家床板・天井修繕 2,041千円) 【新規】  
(旧洪民尋常小学校床板修繕 448千円) 【新規】  
(旧齊藤家入口扉・裏口扉修繕 419千円) 【新規】
- 盛岡城跡保存整備事業(歴史文化課) 15,714千円
- 志波城跡管理運営事業(歴史文化課) 14,579千円
- 遺跡の広場整備事業(歴史文化課) 【新市】 465千円
- 遺跡の学び館学芸事業(歴史文化課) 5,597千円  
(地域協働研究負担金 90千円)

## (2) 人を育み未来を選べるまちづくり

社会を支える人材を育てること一層重要になる中で、出産・子育て・教育・生きがいづくりなど、人を育むための仕組みを充実させ、多様性を尊重しながら、誰もが希望する未来を選択できるまちづくりを進めます。

### 7 子ども・若者への支援

● 特別保育事業（子育てあんしん課）【未創】	299,721千円
● 病児保育事業（子育てあんしん課）【未創】	101,182千円
● 私立児童福祉施設運営費助成事業（子育てあんしん課） （医療的ケア児保育支援事業 18,138千円）	205,561千円
● 私立児童福祉施設助成事業（副食費）（子育てあんしん課）【未創】	51,579千円
● 産休等代替職員費助成事業（子育てあんしん課）【未創】	10,659千円
● 私立児童福祉施設整備助成事業（子育てあんしん課）【未創】【新規】	109,313千円
● 保育士確保対策事業（子育てあんしん課）【未創】	101,079千円
● 私立児童福祉施設等運営事業（子育てあんしん課）	3,469,234千円
● 認定こども園等運営費給付事業（子育てあんしん課）	7,867,303千円
● 認定こども園等給付事業（独自無償化）（子育てあんしん課）【未創】	242,561千円
● 子育てのための施設等利用給付事業（子育てあんしん課）【未創】	97,050千円
● 乳児等通園支援事業（子育てあんしん課）【未創】【新規】 （こども誰でも通園制度）	3,919千円
● 保育所管理運営事業（子育てあんしん課）	421,810千円
● 青少年女性相談支援事業（こども家庭センター）	13,722千円
● 地域における子育てサロン支援事業（こども家庭センター）【未創】	349千円
● 妊婦子育て支援事業（こども家庭センター）【未創】	16,771千円
● こども家庭支援事業（こども家庭センター）【未創】	34,178千円
● 私立児童福祉施設等運営事業（こども家庭センター）	24,462千円
● こども相談事業（こども相談室）	22,254千円
● 地域児童クラブ等運営事業（子ども青少年課） （放課後児童クラブ利用料補助金 24,187千円）	892,125千円
● 放課後児童クラブ施設整備事業（子ども青少年課）【未創】	56,672千円
● ファミリーサポートセンター事業（子ども青少年課）【未創】	10,300千円
● 盛岡市こども計画推進事業（子ども青少年課） （こどもの権利保障・促進事業 2,751千円）【新規】	2,961千円
● 子育て応援プラザ運営事業（子ども青少年課）	29,880千円
● 子ども未来基金事業（子ども青少年課）【未創】	25,881千円
● 全国ひとり親世帯等調査事業（子ども青少年課）【新規】	66千円
● こども食堂支援事業（子ども青少年課）	15,840千円
● 児童手当支給事業（子ども青少年課）	4,890,115千円
● 児童扶養手当支給事業（子ども青少年課）	1,099,451千円

● 母子家庭等高等職業訓練促進給付金等支給事業（子ども青少年課）	26,817千円
● 盛岡市子育て応援在宅育児支援金給付事業（子ども青少年課）	54,207千円
● 児童館管理運営事業（子ども青少年課）	550,534千円
（児童厚生員の適正配置 15,540千円）	
● 児童館整備事業（子ども青少年課）	4,398千円
● ひとり親家庭等医療費給付事業（医療助成年金課）	161,069千円
● 妊産婦医療費給付事業（医療助成年金課）【未創】	83,331千円
● 乳幼児医療費給付事業（医療助成年金課）【未創】	425,743千円
● 小学生医療費給付事業（医療助成年金課）【未創】	324,009千円
● 中学生医療費給付事業（医療助成年金課）【未創】	159,136千円
● 高校生等医療費給付事業（医療助成年金課）【未創】	163,912千円
● 小児救急輪番制病院事業（企画総務課）	22,661千円
● 乳幼児総合診査事業（母子健康課）【未創】	3,748千円
● 乳幼児健康診査事業（母子健康課・住民福祉課）【未創】	77,095千円
● 乳児家庭全戸訪問等事業（母子健康課）【未創】	5,963千円
● 不妊に悩む方への特定治療支援事業（母子健康課）【未創】	2,052千円
● 妊婦のための支援給付等事業（母子健康課）【未創】	188,007千円
● 母子保健事業（母子健康課・住民福祉課）【未創】	210,293千円
● 5歳児健康診査事業（母子健康課）【未創】【新規】	4,558千円

## 8 子どもの教育の充実

● 総務事務（教育委員会総務課）	189,115千円
（（仮）適正配置見直し検討委員会報償金 297千円）【新規】	
● 教育振興運動事業（学校教育課）	2,834千円
（コミュニティ・スクール事業 1,590千円）	
● 外国人英語指導講師招へい事業（学校教育課）	59,756千円
● スクールソーシャルワーカー活用事業（学校教育課）	14,691千円
● 不登校生徒等対策事業（学校教育課）	14,905千円
● スクールサポート事業（学校教育課）	65,077千円
● 先人教育推進事業（学校教育課）	233千円
● 学校図書館活用推進事業（学校教育課）	12,126千円
● 教育研修事業（教育研究所）	9,561千円
● 教育支援センター事業（教育研究所）	610千円
● 小学校に係る事業	
◆ 学校管理事務（教育委員会総務課）	1,388,654千円
◆ 学校施設等整備事業（教育委員会総務課）	60,032千円
◆ 学校管理事務（学務教職員課）	19,700千円
（巻堀小学校閉校記念事業補助金 200千円）【新規】	
◆ 学校給食運営事業（学務教職員課）	869,561千円

(学校給食食材費補助金(県補助分) 696,239千円)【新規】	
(学校給食食材費補助金(臨時交付金活用事業) 115,330千円)【新規】	43,015千円
◆ 教育振興事業(就学援助事業)(学務教職員課)	51,942千円
◆ 学校配分事務(学校教育課)	12,360千円
◆ 学校管理用備品等購入事務(学校教育課)	52,174千円
◆ 義務教育教材教具購入事業(学校教育課)	1,096,109千円
◆ コンピュータ教育設備整備事業(学校教育課)	
(G I G Aスクール端末更新 1,028,127千円)【新規】	
● 中学校に係る事業	445,693千円
◆ 学校管理事務(教育委員会総務課)	26,538千円
◆ 学校施設等整備事業(教育委員会総務課)	177,336千円
◆ 学校給食運営事業(学務教職員課)	
(学校給食食材費補助金(臨時交付金活用事業) 74,843千円)【新規】	105,737千円
(学校給食食材費補助金(臨時交付金活用事業) 74,843千円)【新規】	27,610千円
◆ 教育振興事業(就学援助事業)(学務教職員課)	6,789千円
◆ 学校配分事務(学校教育課)	40,682千円
◆ 学校管理用備品等購入事務(学校教育課)	598,441千円
◆ 義務教育教材教具購入事業(学校教育課)	
◆ コンピュータ教育設備整備事業(学校教育課)	36,703千円
(G I G Aスクール端末更新 560,998千円)【新規】	151,853千円
● 新たな学校給食センター建設事業(学務教職員課)【新規】	
● 総務事務(市立高校)	82,658千円
(LED照明器具等賃貸借 920千円)【新規】	
● 幼稚園管理事務(学務教職員課)	484,563千円
(米内幼稚園閉園記念事業補助金 200千円)【新規】	70,981千円
● 給食センター管理運営事業(盛岡市学校給食センター)	
● 給食センター管理運営事業(玉山学校給食センター)	

## 9 人権尊重・男女共同参画の推進

● 男女共同参画推進事務(男女共同参画推進室)	71,483千円
(もりおか女性センター管理運営 62,531千円)	
● 配偶者等暴力防止事業(男女共同参画推進室)	4,479千円

## 10 芸術文化の振興

● 芸術文化活動振興事業(文化国際課)	118,297千円
(もりおか市民文化祭事業 852千円)	
(「ArtのMori」運用保守 792千円)	
(盛岡芸術祭共催負担金 2,800千円)	

(盛岡文士劇共催負担金 2,000千円)

(盛岡国際俳句大会共催負担金 5,180千円)

(盛岡市文化振興事業団事業費補助金 96,106千円)

- 文化会館管理運営事業 (文化国際課) 874,594千円

## 11 スポーツの推進

- スポーツ活動機会提供事業 (スポーツ推進課) 1,086千円
- 体育団体育成事業 (スポーツ推進課) 31,739千円
- 競技大会等開催事業 (スポーツ推進課) 3,160千円
- 運動部活動の地域展開事業 (スポーツ推進課) 3,378千円
- 体育施設管理運営事業 (スポーツ推進課) 517,933千円
- いわて盛岡ボールパーク管理運営事業 (スポーツ推進課) 280,713千円
- (仮称) 都南東部体育館整備事業 (スポーツ推進課) 423,098千円
- スポーツツーリズム大会等開催事業 30,296千円  
(いわて盛岡シティマラソン実行委員会負担金 30,000千円)  
(友好三都市野球交流事業 216千円)【新規】
- 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業(スポーツ推進課) 1,118千円
- スポーツ大会・合宿誘致事業 (スポーツ推進課) 1,174千円

## 12 生涯学習の推進

- 社会教育促進事業 (生涯学習課) 4,745千円
- 青年教育促進事業 (生涯学習課) 4,047千円
- 公民館管理運営事業 (生涯学習課) 98,223千円
- 子ども科学館管理運営事業 (生涯学習課) 193,663千円
- 少年自然の家管理運営事業 (区界高原少年自然の家) 83,108千円  
(野外テント設置用ベース修繕、新規エリア整備に係る謝金 1,612千円)【新規】

### (3) 人がいきいきとつながり支え合うまちづくり

少子高齢化が進む中で、人々の支え合いなどの共助、社会福祉などの公助の充実によって、安心して暮らし、生きがいや希望を持って、心身ともに健康であり続けることができるまちづくりを進めます。

#### 13 地域福祉の推進

● 福祉団体助成事業（資産経営課）	1,045千円
● 避難行動要支援者避難支援事業（地域福祉課）	4,260千円
● 民生委員活動事業（地域福祉課）	37,651千円
● 社会福祉法人指導監督等事業（地域福祉課）	16,936千円
● 重層的支援体制整備事業（地域福祉課）	49,364千円
● ひきこもり支援推進事業（地域福祉課）【新規】	125千円

#### 14 高齢者福祉の充実

● 後期高齢者医療健診事業（住民福祉課）	179,423千円
● 後期高齢者医療療養給付費負担金（健康福祉課）	2,973,184千円
● 敬老バス運行事業（長寿社会課）	20,708千円
● 高齢者権利擁護等推進事業（長寿社会課）	16,749千円
● 総合相談事業（長寿社会課）	420,157千円
● 生活支援体制整備事業（長寿社会課）	29,287千円
● 老人福祉施設整備助成事業（介護保険課）	98,060千円
● 老人福祉施設開設準備経費助成事業（介護保険課）	98,208千円
● 介護従事者確保事業（介護保険課）	415千円
● 介護職員奨学金返還支援事業（介護保険課）【未創】	7,648千円

#### 15 障がい者福祉の充実

● 障がい者相談支援事業（障がい福祉課）	37,405千円
● 介護給付等給付事業（障がい福祉課）	4,158,337千円
● 訓練等給付事業（障がい福祉課）	3,601,734千円
● 地域生活支援事業（障がい福祉課）	232,718千円
● 福祉タクシー及びガソリン助成事業（障がい福祉課）	29,343千円
● 障がい児支援体制強化事業（障がい福祉課）	34,670千円
● 障がい児通所給付費等給付事業（障がい福祉課）	1,828,527千円
● 重度心身障がい者医療費給付事業（医療助成年金課）	670,671千円
● 中度身体障がい者医療費給付事業（医療助成年金課）	153,756千円

#### 16 生活困窮者への支援

● 総務事務（生活福祉第一課・第二課）	483,458千円
---------------------	-----------

(デジタル保護手帳 335千円) 【新規】	
● 生活保護受給者就労支援事業 (生活福祉第一課・二課)	23,682千円
● 生活保護受給者等就労準備支援事業 (生活福祉第一課・二課)	12,641千円
● 自立相談支援事業 (生活福祉第一課・二課)	43,029千円
● 学習支援事業 (生活福祉第一課・二課)	26,018千円
● 住居確保給付金支給事業 (生活福祉第一課・二課)	3,152千円
● 生活保護事業 (生活福祉第一課・二課)	7,317,687千円
● 市営住宅維持管理事務 (建築住宅課)	173,721千円

## 17 健康づくり・医療の充実

● 成人健康診査事業 (企画総務課・住民福祉課)	417,886千円
● 患者輸送事業 (企画総務課・住民福祉課)	20,143千円
● 第二次救急医療事業 (企画総務課)	67,323千円
● 休日救急当番医制事業 (企画総務課)	8,412千円
● 夜間急患診療所管理運営事業 (企画総務課)	85,044千円
(盛岡市夜間急患診療所開設50周年記念誌印刷 101千円)	
● 保健活動事業 (健康増進課)	23,086千円
● 地域おこし協力隊活用事業 (健康増進課) 【未創】	4,743千円
● 健康教育事業 (健康増進課)	8,238千円
● 精神保健福祉事業 (健康増進課)	4,995千円
● 衛生統計調査事業 (指導予防課)	4,079千円
● 栄養改善事業 (指導予防課)	946千円
● 医務薬務指導事業 (指導予防課)	8,644千円
● 感染症予防事業 (指導予防課)	29,289千円
● 予防接種事業 (指導予防課)	959,179千円
(RSウイルスワクチン接種費用 43,865千円) 【新規】	
(高齢者インフルエンザワクチン接種費用(高用量分) 31,394千円) 【新規】	
● 生活衛生指導事業 (生活衛生課)	351千円
● 国民健康保険費特別会計への繰出金 (健康保険課)	1,957,545千円

## 18 地域コミュニティの維持・活性化

● 地区行政事務 (市民協働推進課)	74,590千円
(地縁組織アドバイザー業務委託 700千円) 【新規】	
(協働推進奨励金 73,451千円)	
● 公衆街路灯関連事業 (市民協働推進課)	104,460千円
(公衆街路灯LED化促進事業 40,260千円)	
(盛岡市街灯設置費等補助金 2,440千円)	
(盛岡市認定公衆街路灯電気料給付金等 61,760千円)	
● コミュニティ推進事業 (市民協働推進課)	10,570千円

(コミュニティ活動費補助金 2,400千円)

- コミュニティ施設管理運営事業 (市民協働推進課) 209,763千円
- 市民協働推進事業 (市民協働推進課) 4,183千円
- 自治公民館整備事業 (市民協働推進課) 13,467千円
- 地域協働推進事業 (市民協働推進課) 10,919千円

(地域づくり事業補助金 10,000千円)

#### (4) 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

安全・安心に対する意識が高まる中、災害に強いまちづくりを進めるとともに、恵み豊かな環境の下で、市民が安全・安心で快適に暮らすことができる生活基盤を維持し、市民の思いや時代のニーズに寄り添ったまちづくりを進めます。

##### 19 災害に強い地域づくり

● 河川等維持管理事業（河川課・建設課）	82,639千円
● 普通河川改良事業（河川課）	14,000千円
● 耐震診断・改修促進事業（建築指導課）	3,651千円
（木造住宅耐震診断・改修支援 1,620千円）	
（ブロック塀安全対策補助金 2,000千円）	
● 住宅・建築物アスベスト改修事業（建築指導課）	1,022千円
● マンション管理適正化・再生推進事業（建築指導課）	2,189千円
● 危機管理防災事業（危機管理防災課）	22,981千円
● 総合防災訓練実施事業（危機管理防災課）	320千円
● 自主防災組織育成事業（消防対策室）	7,822千円
● 盛岡地区広域消防組合負担金事務（常備消防費）（消防対策室）	3,611,646千円
● 消防団管理事務（消防対策室）	202,071千円
（消防団運営交付金 21,900千円）	
● 消防施設整備事業（消防対策室）	182,866千円
（消防車両購入（肴町、上太田八千刈、渋民、庄ヶ畑 113,211千円）	
（羽場消防屯所建設及び解体事業 69,655千円）	
● 盛岡地区広域消防組合負担金事務（消防施設費）（消防対策室）	604,546千円

##### 20 安全・安心な暮らしの確保

● 交通指導員活動事業（くらしの安全課）	48,152千円
● 交通安全啓発事業（くらしの安全課）	2,214千円
● 交通安全教育事業（くらしの安全課）	15,362千円
● 防犯活動事業（くらしの安全課）	7,239千円
● 空き家等対策事業（くらしの安全課）	11,761千円
● 犯罪被害者等支援事業（くらしの安全課）	761千円
● 消費者行政推進事業（消費生活センター）	65,576千円
● 消費者行政推進事業（盛岡広域共同実施事務）（消費生活センター）	4,863千円

##### 21 環境の保全・創造

● 自然環境等保全事業（環境企画課）	5,282千円
● 公害防止対策事業（環境企画課）	22,408千円
● 地球環境啓発事業（環境企画課）	7,258千円

● 地球温暖化対策実行計画推進事業（環境企画課） （太陽光発電システム等設置費補助金 3,580千円） （電気自動車導入促進補助金 3,000千円）	23,006千円
● 一部事務組合負担金（廃棄物対策課） （盛岡広域環境組合負担金 90,347千円）	1,492,124千円
● リサイクルセンター施設整備事業（廃棄物対策課）	23,570千円
● 容器包装リサイクル推進事業（資源循環推進課）	8,802千円
● ごみ減量等市民運動支援事業（資源循環推進課）	20,259千円
● ごみ減量等啓発事業（資源循環推進課）	6,093千円
● きれいなまち推進事業（資源循環推進課）	28,464千円
● 塵芥処理事業（収集センター）	147,658千円
● 塵芥収集運搬委託事業（収集センター・住民福祉課）	869,674千円
● 廃棄物処分場管理運営事業（リサイクルセンター） （LED照明器具等賃貸借 465千円）【新規】	162,015千円
● 資源ごみ分別作業所管理運営事業（リサイクルセンター）	78,046千円
● リサイクルセンター施設改修事業（リサイクルセンター）	48,593千円
● クリーンセンター設備改修事業（クリーンセンター）	273,764千円
● 余熱利用健康増進センター管理運営事業（クリーンセンター）	77,485千円
● 住宅・建築物省エネ改修推進事業（建築指導課）	1,730千円
● 墓園管理運営事業（企画総務課）	22,686千円
● 動物愛護管理センター整備事業（生活衛生課）	27,336千円

## 22 コンパクトなまちづくりの推進

● 内丸地区再整備事業（都市計画課）	7,318千円
● 地域おこし協力隊活用事業（都市計画課）【未創】	4,791千円

## 23 都市基盤施設の維持・強化

● 総務事務（道路管理課） （道路占用システム導入業務委託 6,086千円）	106,373千円
● 道路橋りょう維持管理事業（道路管理課）	759,921千円
● 道路除排雪事業（道路管理課）	600,526千円
● 市道舗装二次改築事業（道路管理課）	217,700千円
● 除雪機械整備事業（道路管理課）	49,486千円
● 橋りょう維持補修事業（道路管理課）	418,348千円
● 道路新設改良事業（道路建設課）	
・ 一の渡岩洞湖線（東工区）【新市】	50,400千円
・ 二子沢線【新市】	92,500千円
・ 津志田白沢線（第二工区）外1路線	306,900千円
・ 羽場線【合併】	30,500千円

・ 道明地区生活環境整備事業（都市再生課）	15,408千円
● 交通安全施設等整備事業（道路建設課）	
・ 谷地頭線外1路線	434,500千円
・ 下田生出線（下田工区）【新市】	94,627千円
・ 好摩永井線【新市】	77,200千円
・ 西部線外	31,000千円
・ 渋民好摩線【新市】	10,300千円
・ 本町通一丁目名乗沢2号線（山岸二丁目）第二工区	36,700千円
・ 下太田上太田5号線（第二工区）	105,600千円
・ 渡船場線【合併】	15,500千円
● 交通安全・無電柱化等補助事業（道路建設課）	
・ 岩手公園開運橋線外（菜園工区）	153,500千円
・ 南大通二丁目南大橋線外	153,500千円
● 街路事業（道路建設課）	
・ 盛岡駅内丸線（大沢川原Ⅱ工区）	27,700千円
● 道路橋りょう維持管理事業（建設課）	
・ 百目木永井沢線	10,000千円
・ 山屋馬場3号線	9,000千円
・ 城内山谷川目線	8,000千円
● 道路除排雪事業（建設課）	66,058千円
（積雪モニタリングシステム設置業務委託 17,865千円）	
● 市道舗装二次改築事業（建設課）	16,000千円
● 市道舗装新設改良事業（建設課）	
・ 啄木団地線	30,000千円
・ 山谷川目線	12,500千円
● 側溝整備事業（建設課）	
・ 山田線外	7,500千円
・ 大の平線	9,500千円
● 浄化槽設置整備補助事業（上下水道部給排水課）	26,769千円
● 飲用水確保対策事業（環境企画課）	32,949千円
（飲用水確保対策事業補助金（下米内佐倉地区分）21,539千円）【新規】	
● 飲料水供給施設管理運営事業（住民福祉課）	6,817千円
（飲料水供給施設解体撤去業務委託 6,817千円）【新規】	

## 24 快適な都市環境の形成

● 盛岡駅西口地区管理事業（道路管理課・都市再生課）【新規】	29,139千円
● 屋外広告物事務（景観政策課）	12,023千円
● 景観計画推進事業（景観政策課）	24,865千円

- (武田邸等修繕 4,124千円)
- 土地区画整理事業（都市再生課）
  - ・ 道明地区 111,829千円
  - ・ 都南中央第三地区【合併】 36,920千円
  - ・ 太田地区 79,228千円
- 公園等維持管理事業（公園みどり課） 248,628千円
- 動物公園管理運営事業（公園みどり課） 268,669千円
- 都市公園整備事業（補助）（公園みどり課） 190,481千円
- (盛岡城跡公園（芝生広場トイレ整備） 101,000千円)
- お城を中心としたまちづくり事業（公園みどり課） 36,356千円
- (全国城跡等石垣整備調査研究会盛岡大会 1,820千円)【新規】
- 舟運実行委員会関連事業（都市再生課）【未創】 800千円
- 官民連携まちづくり事業（都市再生課）【新規】 2,502千円

## 25 交通環境の構築

- 鉄道関連事務（交通政策課） 67,992千円
- (IGRいわて銀河鉄道経営安定化基金負担金 62,737千円)
- バス関連事務（交通政策課） 104,622千円
- (まちなか・おでかけバス事業補助金 69,720千円)
- 公共交通利用促進対策事業（交通政策課） 4,844千円
- (地域内交通試験運行 3,444千円)
- (コミュニティ交通サポート事業 800千円)
- 鉄道関連事務（玉山総合事務所総務課） 2,100千円
- (IGRいわて銀河鉄道通学定期乗車券購入費補助金 2,100千円)
- 市営駐車場管理運営事業（都市計画課） 138,992千円

## (5) 自治体経営の取組

総合計画の共に目指す将来像の実現のため、社会情勢や市民ニーズ等に的確に対応しながら自治体経営に取り組みます。

### 方針1 市民参画や協働によるまちづくり

- 市政広報活動事業（広聴広報課） 81,592千円  
（市政パンフレット作成業務委託 700千円）【新規】

### 方針2 持続可能な財政運営の実現

- アセットマネジメント推進事務（資産経営課） 507千円
- 連携中枢都市推進事業（企画調整課） 288千円

### 方針3 信頼性の高い市政の確立

- 包括外部監査事業（総務課） 9,452千円
- 職員採用事務（職員課） 1,556千円
- 職員研修事務（職員課） 5,649千円
- 派遣研修事務（職員課） 4,951千円

### 方針4 自律した自治体経営の推進

- 市有土地活用事務（管財課） 9,811千円
- 統一的な基準による地方公会計運用事務（財政課） 6,788千円
- 賦課事務（市民税課・資産税課） 205,244千円  
（宿泊税対応事業 42,089千円）【新規】【宿泊】
- 税等徴収事務（納税課） 91,213千円  
（宿泊税対応事業 4,004千円）【新規】【宿泊】  
（公金収納対応ポスレジ貸借 714千円）【新規】
- 収納率向上対策事業（納税課） 53,042千円
- もりおか元気応援寄附金推進事業（都市戦略室）【未創】 487,668千円

### 方針5 行政サービスの向上と事務の効率化の推進

- 住民記録システム運用等事務（情報企画課） 206,415千円
- LAN網構築整備事業（情報企画課） 176,515千円
- グループウェア構築整備事業（情報企画課） 291,969千円
- ICT活用推進事業（情報企画課） 17,238千円
- 電子調達事務（契約検査課） 14,117千円

## (6) アセットマネジメントの推進

盛岡市では、令和7年度に策定した「市民利用・活動施設個別施設計画」等に基づいて、施設の長寿命化等の事業に取り組みます。

令和8年度においては56件、合計46億217万円の予算により大規模改修等の事業実施を予定しています（総合計画や辺地総合整備計画等、他の計画に位置付けられている事業も含まれます）。

※ここで記載している予算額には、物品の運搬や処分といった関連経費は含んでいません。

- ① 旧肴町分庁舎等解体工事（管財課）
  - ・ 8年度実施内容：解体工事実施設計
  - ・ 予算額：6,039千円
- ② 盛岡市民文化ホール長寿命化修繕事業（文化国際課）
  - ・ 8年度実施内容：大規模修繕
  - ・ 予算額：139,071千円
- ③ 上田公民館大規模改修工事（上田公民館）
  - ・ 8年度実施内容：施設の大規模改修工事
  - ・ 予算額：893,040千円
- ④ 土淵地区活動センター大規模改修工事（市民協働推進課）
  - ・ 8年度実施内容：施設の大規模改修工事
  - ・ 予算額：52,173千円
- ⑤ けやき荘解体工事（長寿社会課）
  - ・ 8年度実施内容：施設の解体工事
  - ・ 予算額：100,994千円
- ⑥ 都南サイクリングターミナル外2施設解体工事（経済企画課、林政課、長寿社会課）
  - ・ 8年度実施内容：施設の解体工事
  - ・ 予算額：114,794千円
  - ・ 所管課及び予算事業名並びに当該予算額

施設名	所管課	予算事業名	予算額
都南サイクリングターミナル	経済企画課	都南サイクリングターミナル解体事業	72,112千円
都南つどいの森レストハウス	林政課	都南つどいの森（レストハウス）解体事業	15,865千円
都南老人福祉センター	長寿社会課	旧都南老人福祉センター解体事業	26,817千円

- ⑦ 山王老人福祉センター外2施設建設事業（長寿社会課、こども家庭センター、子ども青少年課）
  - ・ 8年度実施内容：施設の建設工事
  - ・ 予算額：563,609千円

・所管課及び予算事業名並びに当該予算額

施設名	所管課	予算事業名	予算額
(新) 山王老人福祉センター	長寿社会課	山王老人福祉センター外 2 施設建設事業	73,840千円
(新) かつら荘	こども家庭センター		352,572千円
(新) 山王児童センター	子ども青少年課		137,197千円

⑧ 厨川地区活動センター・厨川老人福祉センター複合化事業（市民協働推進課、長寿社会課）

- ・ 8年度実施内容：旧施設の解体工事及び新たな建設場所の地質調査
- ・ 予算額：10,556千円
- ・ 所管課及び予算事業名並びに当該予算額

施設名	所管課	予算事業名	予算額	
(旧) 厨川老人福祉センター	長寿社会課	厨川地区活動センター・厨川老人福祉センター複合化事業	271千円	解体
厨川地区活動センター	市民協働推進課		8,001千円	新設
(新) 厨川老人福祉センター	長寿社会課		2,284千円	

⑨ 厨川小学校・厨川児童センター複合化事業（子ども青少年課、こども家庭センター）

- ・ 8年度実施内容：旧施設の解体工事
- ・ 予算額：2,662千円
- ・ 所管課及び予算事業名並びに当該予算額

施設名	所管課	予算事業名	予算額	
(旧) 厨川児童センター	子ども青少年課	厨川小学校・厨川児童センター複合化事業	450千円	解体
(旧) かつら荘	こども家庭センター		2,212千円	

⑩ 盛岡体育館長寿命化修繕事業（スポーツ推進課）

- ・ 8年度実施内容：施設の大規模修繕
- ・ 予算額：465,261千円

⑪ 旧盛岡市営野球場解体事業（スポーツ推進課）

- ・ 8年度実施内容：解体工事
- ・ 予算額：865,123千円

⑫ 厨川小学校・厨川児童センター複合化事業（教育委員会総務課）

- ・ 8年度実施内容：厨川小学校校舎改修工事
- ・ 予算額：420,920千円

⑬ 手代森保育園園舎解体事業（子育てあんしん課）

- ・ 8年度実施内容：解体工事
- ・ 予算額：45,638千円

⑭ 城北小学校校舎長寿命化改修事業（教育委員会総務課）

- ・ 8年度実施内容：校舎の改修工事
- ・ 予算額：56,265千円
- ⑮ 中野地区活動センター・川目老人福祉センター複合化事業（長寿社会課）
  - ・ 8年度実施内容：測量
  - ・ 予算額：3,953千円
- ⑯ 都南図書館長寿命化修繕事業（都南図書館）
  - ・ 8年度実施内容：実施設計
  - ・ 予算額：2,178千円
- ⑰ 大新小学校プール大規模改修事業（教育委員会総務課）
  - ・ 8年度実施内容：改修工事
  - ・ 予算額：107,028千円
- ⑱ 津志田小学校プール大規模改修事業（教育委員会総務課）
  - ・ 8年度実施内容：実施設計
  - ・ 予算額：5,225千円
- ⑲ 仙北小学校プール大規模改修事業（教育委員会総務課）
  - ・ 8年度実施内容：実施設計
  - ・ 予算額：5,225千円
- ⑳ 屋内運動場トイレ環境整備事業（教育委員会総務課）
  - ・ 8年度実施内容：トイレ環境整備（上田小、永井小、見前南小、羽場小、手代森小、米内中、北松園中、飯岡中、乙部中、見前南中）
  - ・ 予算額：213,675千円（合計）
  - ・ 対象施設及び当該予算額

施設名	予算事業名	予算額
小学校（上田、永井、見前南、羽場、手代森）	小学校屋内運動場トイレ環境整備事業	109,450千円
中学校（米内、北松園、飯岡、乙部、見前南）	中学校屋内運動場トイレ環境整備事業	104,225千円

- ⑳ 校舎安全対策改修事業（教育委員会総務課）
  - ・ 8年度実施内容：安全対策改修（桜城小、仙北小、山岸小、土淵小、青山小、北厨川小、高松小、津志田小、上田中、大宮中、松園中、渋民中）
  - ・ 予算額：1,249,413千円（合計）
  - ・ 対象施設及び当該予算額

施設名	予算事業名	予算額
小学校（桜城、仙北、山岸、土淵、青山、北厨川、高松、津志田）	小学校校舎安全対策改修事業	749,034千円
中学校（上田、大宮、松園、渋民）	中学校校舎安全対策改修事業	500,379千円

- ㉑ 太田東小学校キュービクル更新（教育委員会総務課）

- ・ 8年度実施内容：設備更新工事
  - ・ 予算額：18,546千円
- ②③ 見前南中学校キュービクル更新（教育委員会総務課）
- ・ 8年度実施内容：設備更新工事
  - ・ 予算額：33,484千円
- ②④ 厨川中学校ボイラー配管更新（教育委員会総務課）
- ・ 8年度実施内容：設備更新修繕
  - ・ 予算額：5,907千円





もりおか  
暮らし物語

MORIOKA BRAND

〒020-8530

岩手県盛岡市内丸12番2号

盛岡市財政部財政課

019-626-7515